

# 東アジア日本学研究シンポジウム

## 予稿集

日時:2024 年 3 月 16 日(土)

場所:上海外国語大学虹口キャンパス

(上海市虹口区大連西路 550 号)

(テンセントミーティング(VOOV)同時開催)

ハイブリッド形式

主催: 上海外国語大学・名古屋大学・東華大学

## プログラム

事項	時間 (中国時間)	場所	内容
開会式	8:30-9:00	英倫庁 (テンセントミーティング(V00V) : 513765961 パスワード : 83506)	第1室 司会：盛文忠（上海外国語大学日本文化経済学院副 院長・教授） 開会のあいさつ： 高潔（上海外国語大学日本文化経済学院院長・ 教授） 杉村泰（名古屋大学大学院人文学研究科教授）陳月 娥（東華大学外国語学院日本語学部長・教授） 記念撮影
分科会	9:00-12:10	英倫庁 (テンセントミーティング(V00V) : 513765961 パスワード : 83506)	第1室（午前）
		凱旋庁 (テンセントミーティング(V00V) : 975445311 (パスワード : 7012))	第2室（午前）
昼休み（昼食場所：虹口キャンパス食堂二階）			
分科会	13:00-17:50	英倫庁 (テンセントミーティング(V00V) : 513765961 パスワード : 83506)	第1室（午後）
		凱旋庁 (テンセントミーティング(V00V) : 975445311 (パスワード : 7012))	第2室（午後）
閉会式	17:55-18:05	英倫庁 (テンセントミーティング(V00V) : 513765961 パスワード : 83506)	第1室 司会：高潔（上海外国語大学日本文化経済学院 院長・教授） 閉会の辞： 杉村泰（名古屋大学大学院人文学研究科教授）
晩餐会	18:15-20:00	上海外国語大学迎賓 館二階	

# 分科会

## ～東アジアの言語と言語教育～

第1室（発表時間は1名につき25分、質疑応答は5分）

英倫庁（テンセントミーティング(V00V)：513765961 パスワード：83506)

時間 (中国時間)	氏名	テーマ	所属
午前 PART1 司会：毛 文偉（上海外国語大学）			
9:00-9:30	玉岡 賀津雄	3言語間の語彙的相互活性化： 中国語母語話者の日本語外来語処理における母語 (L1)と英語(L2)の影響	上海大学・名古屋大学
9:30-10:00	陳 月娥	日本の漢字政策の転換における中国要素	東華大学
10:00-10:30	杉村 泰	日本語の「行く／来る／帰る」の選択 —一人称・二人称・三人称—	名古屋大学
休憩（10:30-10:40）			
午前 PART2 司会：玉岡賀津雄（上海大学・名古屋大学）			
10:40-11:10	毛 文偉	中国大学日本語専攻生能力試験を題材とした ChatGDPのパフォーマンス評価	上海外国語大学
11:10-11:40	丸尾 誠	中国語の結果補語“清楚”の用法について	名古屋大学
11:40-12:10	凌 蓉	中国ムークプラットフォームにおける日本語ムーク コースの比較研究	上海外国語大学
昼休み（12:10-13:00）			
午後 PART1 司会：盛文忠（上海外国語大学）			
13:00-13:30	勝川 裕子	中国語における〈禁止〉の類義分析 —コーパスから見えてくるもの—	名古屋大学
13:30-14:00	王 曉華	複合型モダリティ形式の認定	上海外国語大学
14:00-14:30	鷺見 幸美	動詞「まとめる」の多義構造	名古屋大学
14:30-15:00	須 軍	日本語における着衣動詞の連体修飾節のテンス・ア スペクトと意味—「かける」「かぶる」を例に—	上海外国語大学
ティーブレイク（15:00-15:20）			
午後 PART2 司会：杉村 泰（名古屋大学）			
15:20-15:50	朱 海莹	大言語モデルと人工翻訳の計量的特徴の比較研究 —『阿Q正伝』の日本語訳を例として—	上海外国語大学
15:50-16:20	王 瑜丹・ 盛 文忠	「—(られ)てある」の意味分析 —変化と意図性の観点から—	上海外国語大学
16:20-16:50	馬 佳寧	複合辞「につけて」の並立的な用法「につけ、につ け」—「不定的な名詞句+につけて」から見た「に つけ、につけ」の派生—	上海外国語大学
16:50-17:20	張 芸佳	「農民」はどのように翻訳したほうがいいか —BCCWJに基づく「農家」「農家」の比較研究—	上海外国語大学
17:20-17:50	劉 康堯	接続形式「ないで」と「なくて」に対する通時的な —考察—	上海外国語大学

# 分科会

## ～東アジアの文学・文化と思想～

第2室（発表時間は1名につき25分、質疑応答は5分）  
 凱旋庁（テンセントミーティング(V00V)：975445311（パスワード：7012））

時間 (中国時間)	氏名	テーマ	所属
午前 PART1 司会：呂 慧君（上海外国語大学）			
9:00-9:30	高 潔	森鴎外作品の魯迅訳	上海外国語大学
9:30-10:00	星野 幸代	当代文学「白蛇」試論	名古屋大学
10:00-10:30	李 凱航	「神国思想」と「家族国家観」	東華大学
休憩（10:30-10:40）			
午前 PART2 司会：陳 月娥（東華大学）			
10:40-11:10	呂 慧君	魯迅重要文献展をめぐる考察	上海外国語大学
11:10-11:40	吳 沁哲	レジリエンスの視角から災害マネジメントを考察 する -日本の災害弱者対策を例に-	東華大学
11:40-12:10	章 胤杰	タイミング・コントローラーとしての共同配送セ ンターの機能と仕組み	上海外国語大学
昼休み（12:10-13:00）			
午後 PART1 司会：吳 沁哲（東華大学）			
13:00-13:30	瞿 曉華	勘違いによる金融政策の迷走	上海外国語大学
13:30-14:00	鄧 齊琳	日本メーカーはEV車分野における競争力が低下 の原因についての考察	上海外国語大学
14:00-14:30	汪 雅雯	近代における中日使節団の比較研究 -清末五大臣使節団と岩倉使節団をめぐる-	東華大学
14:30-15:00	左 悦琦	日本の国語運動が清朝末期の中国に与えた影響 -1902年の吳汝纶の訪日を中心に-	東華大学
ティーブレイク（15:00-15:20）			
午後 PART2 司会：星野 幸代（名古屋大学）			
15:20-15:50	盧 凌麗	吉本ばななの作品における色彩感覚についての一 考察 -『アムリタ』を中心に-	東華大学
15:50-16:20	繆 名媛	永井荷風の文明批判 -『花火』のテキスト分析を中心に-	東華大学
16:20-16:50	上官 修杰	『斜陽』の語りに見る「母」と自己革命の関係	上海外国語大学
16:50-17:20	張 競文	夏目漱石の無造作な西洋崇拜への批判 -『吾輩は猫である』を中心に-	東華大学

## 目 次

### ～東アジアの言語と言語教育～

玉岡 賀津雄	3言語間の語彙的相互活性化.....	1
陳 月娥	日本の漢字政策の転換における中国要素.....	2
杉村 泰	日本語の「行く／来る／帰る」の選択.....	3
毛 文偉	中国大学日本語専攻生能力試験を題材とした ChatGDP のパフォーマンス評価	8
丸尾 誠	中国語の結果補語“清楚”の用法について.....	10
凌 蓉	中国ムークプラットフォームにおける日本語ムークコースの比較研究.....	16
勝川裕子	中国語における〈禁止〉の類義分析.....	17
王 曉華	複合型モダリティ形式の認定.....	18
鷲見 幸美	動詞「まとめる」の多義構造.....	19
須 軍	日本語における着衣動詞の連体修飾節のテンス・アスペクトと意味.....	25
朱 海瑩	大言語モデルと人工翻訳の計量的特徴の比較研究.....	28
王瑜丹 盛文忠	「－(られ)てある」の意味分析.....	29
馬 佳寧	複合辞「につけて」の並立的な用法「につけ、につけ」.....	30
張 芸佳	「农民」はどのように翻訳したほうがいいのか.....	311
劉 康堯	接続形式「ないで」と「なくて」に対する通時的な一考察.....	333

### ～東アジアの文学・文化と思想～

高 潔	森鴎外作品の魯迅訳.....	34
星野 幸代	当代文学「白蛇」試論.....	37
李 凱航	「神国思想」と「家族国家観」.....	38
呂 慧君	魯迅重要文献展をめぐる考察.....	40
吳 沁哲	レジリエンスの視角から災害マネジメントを考察する.....	43
章 胤杰	タイミング・コントローラーとしての共同配送センターの機能と仕組み.....	44
瞿 曉華	勘違いによる金融政策の迷走.....	46
鄧 齊琳	日本メーカーはEV車分野における競争力が低下の原因についての考察.....	50
汪 雅雯	近代における中日使節団の比較研究.....	50
左 悦琦	日本の国語運動が清朝末期の中国に与えた影響.....	51
盧 凌麗	吉本ばななの作品における色彩感覚についての一考察.....	52
繆 名媛	永井荷風の文明批判-『花火』のテキスト分析を中心に-.....	53
上官 修杰	『斜陽』の語りに見る「母」と自己革命の関係.....	54
張 競文	夏目漱石の無造作な西洋崇拜への批判.....	55

### 3言語間の語彙的相互活性化:

#### 中国語母語話者の日本語外来語処理における母語(L1)と英語(L2)の影響

Cross-Linguistic Lexical Interactions: The Influence of L1 Chinese and L2 English  
on Japanese Loanword Processing by Native Chinese Speakers

玉岡賀津雄 (上海大学, 名古屋大学・教授)

Tamaoka, Katsuo (Shanghai University and Nagoya University)

ktamaoka@gc4.so-ne.ne.jp

この講演では、玉岡賀津雄 (2018 年) の研究、「3言語間の語彙的結合—中国人日本語学習者による L3 日本語の外来語処理における L1 中国語と L2 英語の影響」を紹介します (『中国語話者のための日本語教育研究』9, 17-34)。この研究では、第1言語 (L1) の中国語、第2言語 (L2) の英語、そして第3言語 (L3) の日本語の3つの言語間での語彙的な相互活性化が、日本語の外来語の処理 (理解) に与える影響を調査しました。日本語の外来語は、中国語では漢字表記、英語ではアルファベット表記、日本語ではカタカナ表記になります。中国人の日本語学習者に、アルファベット表記で英単語 (L2) またはその漢字表記の中国語 (L1) の訳語 (音訳と意訳) を先行提示して、その後で日本語のカタカナ表記の外来語 (L3) を提示し、同じ意味の語であるかどうかを判断する課題を行いました (プライミング実験)。その結果、L1 と L2 の両方で L3 の外来語処理に促進効果が示されました。また、L1 の中国語では音訳の方が意訳よりもプライミング効果が大きいことがわかりました。日本語の外来語は英語の発音を模倣しているため、中国語母語話者は L2 の英語を活用して L3 の日本語の外来語を迅速に処理したと考えられます。中国語では英語が意識されることが一般的です。したがって、意識した中国語では、L2 の英語と L3 の日本語の外来語を結び付けることに認知負荷がかかるようです。したがって、L3 の日本語の外来語の教授・学習において、L2 の英語と直接結びつけることが、中国語母語話者が日本語の外来語を学習する際に有益であると思われる。

In this presentation, we introduce the study by Katsuo Tamaoka (2018), titled “Cross-Linguistic Lexical Interactions: The Influence of L1 Chinese and L2 English on Japanese Loanword Processing by Chinese Native Speakers” (published in *Tyūgoku-go wasya-no tame-no nihon-go kyōiku kenkyū* 9, 17-34). This research investigated the effects of cross-linguistic lexical interactions among the three languages - L1 Chinese, L2 English, and L3 Japanese - on the processing (comprehension) of Japanese loanwords. Chinese learners of Japanese were primed with English words in alphabet (L2) or their Chinese translation in hanzi (L1) before being presented with Japanese loanwords in katakana (L3). They were tasked with judging if they had the same meaning (i.e., priming experiment). The results showed facilitation effects in the processing of L3 loanwords in both L1 and L2. Additionally, it was found that phonetic translation (音訳) in L1 Chinese resulted in a greater priming effect compared to semantic translation (意訳). Since Japanese loanwords mimic English pronunciation, Chinese native speakers likely processed L3 loanwords more quickly by utilizing L2 English knowledge. It is common in Chinese for English to be semantically translated, which seems to impose cognitive load when associating L2 English with L3 Japanese loanwords. Therefore, directly associating L2 English with L3 Japanese loanwords appears beneficial for Chinese native speakers learning Japanese loanwords.

## 日本の漢字政策の転換における中国要素

陳月娥（東華大学・教授）

第二次世界大戦後、日本では、漢字廃止を目的とする漢字制限の言語政策が本格的に実施できるようになった。それが1946年に公布された当用漢字表である。1960年代に入り、文部省は漢字政策の転換をせまられてしまった。漢字政策の転換に関して、多くの要因が絡んでいたが、その一つは中国からの影響だと思われる。本稿では中国と日本の漢字政策の転換とのつながりを明らかにする。

## 日本語の「行く／来る／帰る」の選択

### —一人称・二人称・三人称—

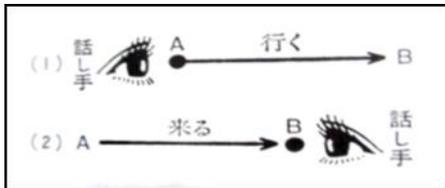
杉村 泰 (名古屋大学・教授)  
sugimurayasushi@gmail.com

#### 1. 研究の目的

- ① 「行く」「来る」「帰る」の選択基準を探る
- ② 移動者の人称による違いを探る  
話し手A (一人称) か、聞き手B (二人称) か、第三者C (三人称) か

#### 2. 先行研究

森田 (1989)



- (1) AがBへ行く…A地点側の表現
- (2) AがBへ来る…B地点側の表現
  - ・話し手の現在地
  - ・話し手に属する地点
  - ・話題の中心

(森田 1989 : 115 の図)

	こちらへ	私が行く所へ	私の家へ	そちらへ	君の家へ	その場所へ 話題の その場所へ	あちらへ	
私が	来	行	行 来	行 来	行 来	行 来	行	～た、～てしまった。等。
君が	来	来	行 来	行 来	行	行 来	行	
彼が	来	来	行 来	行 来	行 来	行 来	行	
私が	来	行	行 来	行	行	行 来	行	文末系。～とき。～ている、 ～て、～と、～のだ、等。
君が	来	行 来	行 来	行 来	行 来	行 来	行	
彼が	来	行 来	行 来	行 来	行 来	行 来	行	～ば、～なら、～たら、～てね、 ～てください、～なさい、 ～だろう、～う、等。
私が	来	行	行	行 来	行	行	行	
君が	来	行 来	行 来	行 来	行	行 来	行	
彼が	来	行 来	行 来	行 来	行 来	行 来	行	

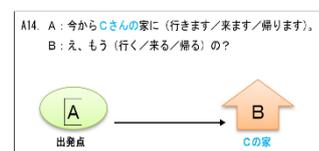
盛文忠 (2009)

移動主体の人称、話し手の位置、文の種類、事態のテンスの違いによって詳細に考察している。

#### 3. アンケート調査

アンケートの形式 (陳柯佚 (2021) を参照した)

- ・三者択一式 (全 90 問)



- ・ A, B, Cは別々の家に住む友達同士

**被験者** 日本語話者：名古屋大学と愛知淑徳大学の学生

A、Bの移動 104人 (2021.10 実施)

Cの移動前 113人 (2021.10 実施)

Cの移動後 107人 (2021.10 実施)

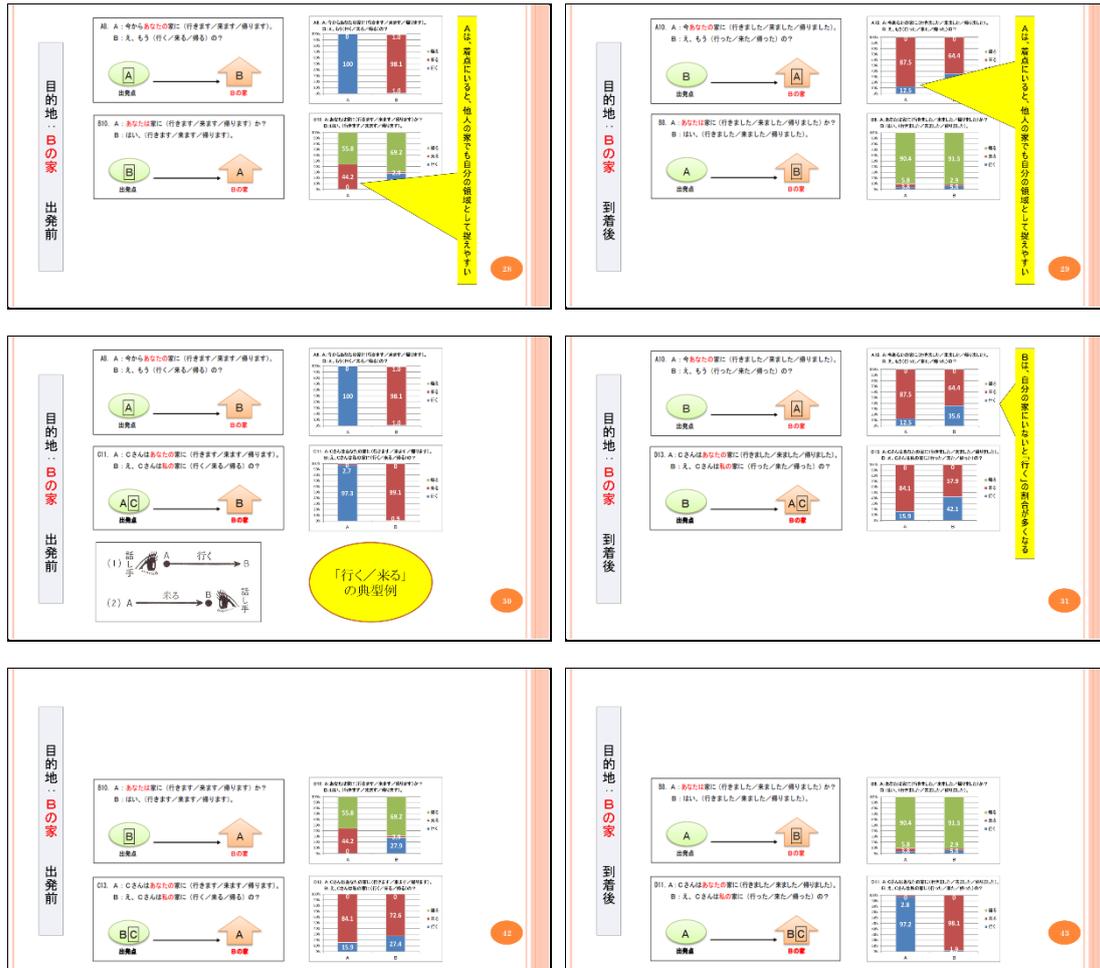
#### 4. 調査結果

##### 第三者 (C) の家に移動する場合



##### 第一話者 (A) の家に移動する場合





4. まとめ

自宅に移動する場合

- ・ C (第三者) がC自身の家に移動する場合
  - 基本は「帰る」を使う
  - A、Bは起点にいると「行く」も少し可 着点にいると「来る」もさらに可
- ・ A (第一話者) がA自身の家に移動する場合
  - 基本は「帰る」を使う
  - Bが着点にいる…Aは「行く/来る」が増える
  - Bは「帰る」より「来る」の方が多い
- ・ B (第二話者) がB自身の家に移動する場合
  - 基本は「帰る」を使う
  - Aが着点にいる…Aは「来る」が増える
  - Bは「行く/来る」が増える

第三者が自宅以外に移動する場合

- ・ CがAの家に移動する場合
  - Aは、自分が起点にいれば「行く」も「来る」も使う
  - (Cが着点にいると「来る」の割合が増える)
  - Bは、自分が起点にいれば「行く」を使う

AもBも、自分が着点にいれば「来る」を使う

・ CがBの家に移動する場合

Bは、自分が起点にいれば「行く」も「来る」も使う

(Cが着点にいると「来る」の割合が増える)

Aは、自分が起点にいれば「行く」を使う

AもBも、自分が着点にいれば「来る」を使う

会話参加者が第三者の家に移動する場合

・ AがCの家に移動する場合

AもBも、自分が起点にいれば「行く」を使う

AもBも、自分が着点にいれば「来る」を使う

・ BがCの家に移動する場合

AもBも、自分が起点にいれば「行く」を使う

AもBも、自分が着点にいれば「来る」を使う

ただし、Aが起点でBが着点にいる場合は、Bは「行った」も使える。

会話相手の家に移動する場合

・ AがBの家に移動する場合

Aは、自分が起点にいれば「行く」を使う

着点にいれば「来る」を使う

Bは、自分が起点にいれば「行く」も「来る」も使う (Aが着点:「来る」が増加)

着点にいれば「来る」を使う

・ BがAの家に移動する場合

Bは、自分が起点にいれば「行く」を使う

着点にいて、Aが起点にいれば「行く」も「来る」も使う

Aも着点にいれば「来る」を使う

Aは、自分が起点にいれば「行く」も「来る」も使う (Bが着点:「行く」が増加)

着点にいれば「来る」を使う

**参考文献**

盛文忠 (2009) 「移動動詞に関する日中対照研究 — 「イク／クル」と “来／去” を中心に —」 『日語動詞及相关研究』 外语教学与研究出版社, pp. 261-273.

陳柯佚 (2021) 『日本語の「行く・来る」と中国語の“去・来” についての対照研究』 名古屋大学修士学位論文 森田良行 (1989) 『基礎日本語辞典』 角川書店

森田良行 (1989) 『基礎日本語辞典』 角川書店

付記: 本研究は2022-2026年度 日本学術振興会科学研究費基金 (基盤研究 (C)) (課題番号22K00636) の助成を受けたものである

## 中国大学日本語専攻生能力試験を題材とした ChatGDP のパフォーマンス評価

毛 文偉（上海外国語大学・教授）

## 1.はじめに

ChatGDP をはじめとする大規模言語モデルが多岐にわたるタスクにおいて人間の専門家の精度を上回ると報告されている。とくに日本の医師国家試験や司法試験などに ChatGPT が合格したという最近の研究報告から、日本語においても高い性能が確認されている。本研究は、中国大学日本語専攻生四級、八級能力試験問題を解答する場合の GPT3.5、GPT4 の精度と安定性を考察し、日本語教育現場でティーチングアシスタントとして活用する可能性を検証する。

## 2.データの採集

答えの精度と安定性を探るために、筆者は ChatGDP が提供する API を呼び出し、中国大学日本語専攻生四級、八級能力試験それぞれ過去 5 年分の問題を一日に一回ずつ送り、GPT3.5、GPT4 に答えさせた。次に、各問題における回答の正確率の平均値と標準偏差を統計し、表 1～表 4 を得た。次に、GPT3.5 と GPT4 の安定性と精度を比較して、ChatGDP のパフォーマンスを評価する。

表 1 四級試験問題を解答する正確率一覧

	2017		2018		2019		2020		2021	
	GPT3.5	GPT4								
聴解	65.0%	100.0%	74.0%	95.0%	78.0%	95.0%	71.0%	89.0%	83.0%	98.0%
読み方/漢字	76.0%	80.0%	64.0%	76.0%	82.0%	96.0%	92.0%	100.0%	60.0%	90.0%
語彙	65.3%	96.0%	65.3%	86.7%	78.7%	96.0%	58.7%	48.0%	65.3%	78.7%
文法	41.3%	74.7%	36.0%	69.3%	30.7%	52.0%	38.7%	68.0%	57.3%	57.3%
クローズテスト	24.0%	44.0%	34.0%	54.0%	32.0%	60.0%	46.0%	62.0%	40.0%	70.0%
短文読解	84.0%	80.0%	84.0%	76.0%	80.0%	100.0%	84.0%	72.0%	100.0%	100.0%
長文読解	34.0%	66.0%	78.0%	100.0%	60.0%	82.0%	70.0%	80.0%	62.0%	80.0%
得点	46.6	68.6	50.2	69.2	53.4	70	53.8	63	56.2	69

表 2 四級試験問題を解答する標準偏差一覧

	2017		2018		2019		2020		2021	
	GPT3.5	GPT4	GPT3.5	GPT4	GPT3.5	GPT4	GPT3.5	GPT4	GPT3.5	GPT4
聴解	7.7%	0.0%	3.7%	0.0%	6.0%	0.0%	3.7%	2.0%	4.0%	2.4%
読み方/漢字	13.6%	8.9%	10.2%	10.2%	7.5%	4.9%	4.0%	0.0%	16.7%	0.0%
語彙	14.2%	3.3%	13.6%	0.0%	7.8%	5.3%	7.8%	5.0%	5.0%	2.7%
文法	5.0%	2.7%	10.0%	3.3%	12.4%	2.7%	7.8%	2.7%	8.0%	3.3%
クローズテスト	15.0%	8.0%	4.9%	4.9%	7.5%	6.3%	18.5%	7.5%	11.0%	8.9%
短文読解	8.0%	0.0%	19.6%	8.0%	0.0%	0.0%	8.0%	9.8%	0.0%	0.0%
長文読解	4.9%	4.9%	11.7%	0.0%	12.6%	9.8%	6.3%	0.0%	7.5%	12.6%
得点	2.8	1.2	1.7	1.2	1	1.9	3.7	1.3	1.2	1.7

表 3 八級試験問題を解答する正確率一覧

	2017		2018		2019		2020		2021	
	GPT3.5	GPT4	GPT3.5	GPT4	GPT3.5	GPT4	GPT3.5	GPT4	GPT3.5	GPT4
聴解	88.0%	90.0%	56.0%	96.0%	72.0%	90.0%	58.0%	100.0%	66.0%	90.0%
読み方/漢字	94.0%	96.0%	90.0%	98.0%	60.0%	94.0%	74.0%	88.0%	64.0%	86.0%
語彙	80.0%	90.0%	82.0%	94.0%	58.0%	100.0%	62.0%	70.0%	76.0%	90.0%
文法	34.0%	78.0%	24.0%	74.0%	36.0%	72.0%	30.0%	48.0%	38.0%	64.0%
敬語	52.0%	80.0%	52.0%	64.0%	60.0%	80.0%	44.0%	60.0%	32.0%	68.0%
文語	24.0%	56.0%	44.0%	56.0%	36.0%	36.0%	36.0%	60.0%	32.0%	44.0%
文学文化	70.0%	90.0%	62.0%	80.0%	50.0%	80.0%	56.0%	94.0%	64.0%	82.0%
短文読解	80.0%	98.0%	56.0%	76.0%	86.0%	88.0%	74.0%	80.0%	70.0%	80.0%
長文読解	26.0%	60.0%	36.0%	76.0%	64.0%	84.0%	38.0%	66.0%	78.0%	84.0%
クローズテスト	30.0%	42.0%	30.0%	76.0%	38.0%	68.0%	48.0%	72.0%	36.0%	70.0%
得点	62.8	78.4	54.0	82.6	58.0	82.4	53.8	77.8	59.0	79.2

表4 八級試験問題を解答する標準偏差一覧

	2017		2018		2019		2020		2021	
	GPT3.5	GPT4	GPT3.5	GPT4	GPT3.5	GPT4	GPT3.5	GPT4	GPT3.5	GPT4
聴解	9.8%	0.0%	10.2%	4.9%	7.5%	0.0%	7.5%	0.0%	8.0%	0.0%
読み方/漢字	8.0%	4.9%	0.0%	4.0%	0.0%	8.0%	4.9%	4.0%	8.0%	4.9%
語彙	0.0%	0.0%	11.7%	8.0%	11.7%	0.0%	4.0%	6.3%	4.9%	0.0%
文法	4.9%	9.8%	13.6%	10.2%	10.2%	11.7%	12.6%	4.0%	7.5%	4.9%
敬語	16.0%	0.0%	16.0%	15.0%	12.6%	0.0%	32.0%	17.9%	9.8%	9.8%
文語	15.0%	8.0%	15.0%	15.0%	15.0%	8.0%	8.0%	0.0%	16.0%	8.0%
文学文化	6.3%	6.3%	11.7%	0.0%	6.3%	0.0%	4.9%	4.9%	8.0%	4.0%
短文読解	11.0%	4.0%	10.2%	12.0%	8.0%	4.0%	4.9%	0.0%	6.3%	0.0%
長文読解	10.2%	8.9%	13.6%	4.9%	4.9%	4.9%	11.7%	8.0%	7.5%	12.0%
クローズテスト	14.1%	7.5%	16.7%	8.0%	11.7%	4.0%	25.6%	7.5%	4.9%	6.3%
得点	3.6	2.8	2.1	2.4	3.7	2.1	2.8	1.3	2.4	1.7

### 3. 結論

表1～表4を見てわかるように、GPT3.5に比べ、GPT4の正確率はより安定していて、高い。四級試験の選択問題を回答する際、85点満点のうち63点以上取れ、文の完成及び作文の点数を抜きにしても受験者の平均得点を上回っている。八級試験の場合、GPT4は100点満点のうち77.8点以上取れた。人を驚かせるほど優れた翻訳及び文章産出能力を考慮すると、ChatGPTは中国大学日本語専攻生四級、八級能力試験を楽に合格できるだけでなく、学習者よりはるかに優れた成績を収めうると予想される。しかし、文法、敬語、長文読解とクローズテストについては解答ミスが増えるので、ティーチングアシスタントとして活用するために、その原因の究明が必要であるうえに、いかにプロンプトを修正することによって正確率を向上させるかという対策を考案しなければならない。

表5 四級試験、八級試験の平均得点一覧

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
四級試験 (110点満点)	65.62	62.66	63.13	64.08	60.09
八級試験 (150点満点)	92.94	91.82	93.75	86.23	89.72

## 中国語の結果補語“清楚”の用法について

丸尾 誠 (名古屋大学・教授)

maruo.makoto.k5@f.mail.nagoya-u.ac.jp

## 1. はじめに

知覚を表す中国語の形容詞“清楚”の日本語訳には通常「はっきりしている」が当てられる。これは結果補語として用いられた場合も同様である。

- (1) a. 看清楚 [はっきり見える]  
b. 没说清楚 [はっきり言わなかった]

ただし、安易に用いると日本語として不自然となるケースも少なくない。

- (2) 履历表一定要填清楚 [履歴書は必ずはっきりと書かなくてはならない]

(《中国語補語例解》453 日本語訳も原文のまま)

「字をはっきりと書く」は自然であるが、「?履歴書をはっきりと書く」という組み合わせは、日本語では不自然となる。例(2)では補語“清楚”は履歴書に記入された「字形」と「記載内容」のどちらについて言及しているのか判断ができないという点で多義となっている。ここで言う「内容」への言及とは「遺漏なく正確な(詳細な)情報を記す」という解釈であり、日本語の「はっきり～する」という表現を当てはめるだけでは“V清楚”の表現意図を必ずしも正確に伝えることはできない。例(2)での“清楚”の使用動機は、履歴書の有する「相手に自分のこれまでの経歴を明示することを目的とする」という性格に照らしたものである。次の“填清楚”が用いられた例では、文脈により、補語“清楚”が「字形の明確さ」ではなく、「記載内容が整っていること」について述べていることが明白である。

- (3) 所以, 有些人忘了将回执填清楚寄回“万事达通惠卡管理中心”, 无形中放弃了接受优质服务的权利。(1994年报刊精选 CCL)

[したがって、中には切り取り部分にちゃんと記載して「マスター“通惠”カード管理センター」に送付するのを忘れて、知らないうちに質の高いサービスを受ける権利を放棄してしまうことになる人もいる。]

“填”[(空欄に) 記入する]という行為は、回答を求められた事項に応じることを目的とする。“填清楚”は回答の仕方としては「周到な行為の遂行」を表すものであり、例(3)では(満足義とリンクした)完成義を表す補語“好”を用いた“填好”と置き換えてもその表す意味に大きな相違は見られない。

本発表では、当該の動作・行為が含意する意図・目的が“V清楚”の用法にどのように反映されるのかについて、同フレーズを構成し得るVの意味区分を設定しつつ考察する。

## 2. “清楚”が言及する「形」と「内容」

「知覚」を表す結果補語として、“見、懂、明白”などが挙げられる。

- (4) a. 看见 [(見るという) 行為 + (その結果としての) 知覚→見える]  
b. 看懂 [見て分かる]  
c. 听明白 [聞いて分かる]

本発表で考察の対象としている“清楚”を補語に用いた場合には、「知覚の度合いの高さ」(鮮明の度合いの高さ。スケールの対極は“模糊”)が表されることになる。

- (5) a. 听清楚 [はっきり聞こえる]  
b. 了解清楚 [はっきり理解する]

動補フレーズ“记住”[覚える]については補語“住”を用いて動作の結果の安定性が表

されるものであるが、“记清楚”とした場合にも、やはり「知覚の度合いの高さ」が表されることになる。

(6) 我的电话号码你记清楚了吗? (《汉语动词—结果补语》)

[私の電話番号は、ちゃんと覚えましたか。]

ここでは“清楚”は記憶した情報が明確であるという「内容面」に言及するのに用いられている。実は例(6)は多義文であり、この“记”を「記す」の意味で解釈した場合には、数字を「間違いなく(正しく)書きましたか」という「形式面」に言及するものとなる。以下、補語“清楚”が言及し得る「形」と「内容」という両側面から、“V清楚”の表す意味について考察する。

“说”という行為により「言葉」が生み出される。さらにはその言葉を手段(媒介)として「意味」が生み出される。三者の関係は、以下のように示される。

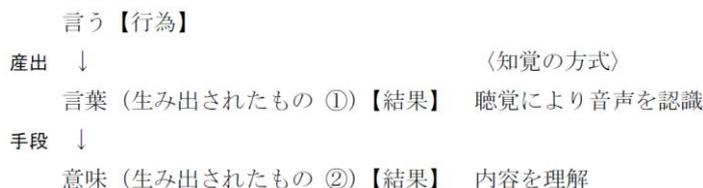


図1 発話行為の生み出すもの

すなわち発話行為により生み出された言葉を聴覚により認識し、その言葉を手段として生み出された意味・内容を理解することになる。次の例の“说清楚”では、この2種類の結果について言及したものとなっている。

(7) 没听清楚, 你说清楚点儿!

[はっきり聞こえなかった。もっとはっきり言って!]

(8) …要让美国说清楚有关伊拉克仍拥有大规模杀伤性武器的根据何在。

(新华社 2002 年 6 月份新闻报道 CCL)

[…イラクが依然として大規模殺傷兵器を保有しているという根拠がどこにあるのかについて、アメリカにはっきりと言ってもらう必要がある。]

補語の“清楚”が例(7)では音声の明瞭さ(「形」に相当)、例(8)では「内容」の明確さに対する知覚を表すのに、それぞれ用いられている。

“说”と同様の構図を有する行為としては“写”が挙げられる。両者の違いは“说”が生み出す「言葉」が無形であり聴覚で捉えられるのに対し、“写”が生み出す「文字」は有形であり視覚で捉えられるものであるという点である。“说清楚”の場合と同様に、“写清楚”を用いても、「形」(例(9))および「内容」(例(10))の両側面に言及できる。

(9) 请你把名字再写清楚一点儿。

[名前をもう少しはっきり書いて下さい。]

(10) …申请书应写清楚受害人的姓名、性别、年龄、工作单位和住所。

(1994 年市场报 CCL)

[…申請書には被害者の氏名、性別、年齢、勤め先と住所をはっきりと書かなくてはならない。]

詳細な情報であることを表すのに“V清楚”の形が用いられている例(10)の状況は、先の例(2)に通じるものである。例(10)と同じく、次の例(11)でも“写”の目的語に“姓名、(工作)単位”が使われているものの、前者では情報の詳細さを示す複数の項目の一部としてこれらが示されているのに対し、この2項目のみが示された後者では、視覚的

にその形、すなわち文字の存在を明確に認識することが“清楚”を用いる動機づけとなっている。これが依頼や命令の文脈で使われると、「忘れずに記すこと」という注意喚起を意図することになる。

(11) 每篇征文以 800 字左右为宜，请写清楚作者的单位、姓名。

(1993 年人民日报 12 月份 CCL)

[それぞれの応募原稿は 800 字前後が望ましい。筆者の勤め先と氏名を明記して下さい。]

### 3. “V 清楚”の表す意味

#### 3.1 「内容」に言及するケース

次の例 (12) の末尾の“不能遺漏、含糊”はその前に置かれた“(要)解释清楚”を補足的に言い換えたものである。

(12) …根据辞书编写的特殊规律，释文不仅要简洁精炼，力戒芜杂，而且要把辞条的各种含义都分别解释清楚，不能遺漏、含糊。(读书 vol-021 CCL)

[…辞書の編纂の特殊な規則に基づき、解釈の部分は簡潔で、かつ雑然さを厳しく戒めるだけでなく、見出しの各種含まれた意味をそれぞれはっきりと解釈しなければならない。漏れや曖昧さがあるてはならない。]

“不能遺漏”は「分量」について、“(不能)含糊”は「質」についてそれぞれ述べたものである。このように“清楚”は「内容」について、量や質の側面から言及することができる。このことを次の「示す」行為の例で見ると、ここでは“V 清楚”の形で「正確に、かつ遺漏なく～する」という意味で、質と量の観点から述べられている。

(13) 这种药的成分和副作用都应该标清楚。(『ネイティブ中国語』)

[この薬の成分と副作用ははっきり表示しなければならない。]

以下、“V 清楚”の形で内容面に言及するケースについて考察する。

#### 3.2 相手に伝える行為

次の例の主語となっている「規則と制度」については、制定の際にはより網羅的な不備のないものを目指すのが望ましく、ここでは“訂清楚”の形で、「周到的行為」が表されている。

(14) 规章制度一定要订清楚(《中国语补语例解》)

[規則と制度は必ず明確に定めなければならない]

第 2 節で“说”という行為について言及したが、同じく「伝える」意味を表す“解释、说明 / 交代、教”などについては知識の授与を伴うために、“V 清楚”の形で「相手に理解してもらおう」という目的が前景化され、「質の高い行為の遂行」が表されることとなる。

(15) 如果飞国内航线，您只需提前 24 小时将起飞时间、目的地、有何要求等意向交代清楚后交付定金即可。(2000 年人民日报 CCL)

[国内線であれば、24 時間前にフライトの時刻、目的地、どんな希望があるかといった意向をはっきり伝えたのちに保証金を払うだけで構わない。]

ここで言う「行為の質の高さ」とは、“清楚”を用いた場合には「詳細に」、「分かりやすく」といった相手への配慮のことを指す。さらに「詳細に」という要素は、通常は情報の「量」にリンクすることになる。「説明する」の意味を表す例 (15) は、正確でかつ漏れがないという内容面に言及するものとなっている。

例 (15) とは異なり、“交代”が「引き継ぐ」の意味で用いられた次の例では、もはや伝えるべき個別の事項の具える質や量といった側面は背景化し、ひとまとまりの出来事と

して捉えられるため、“V 清楚”の形で「周到的行為の遂行」が表されることになる。

(16) 他的工作还没交代清楚 (《中国语补语例解》)

[彼の仕事はまだきちんと引き継ぎをしていない]

### 3.3 答えを求める行為

次の例は“清楚”が「動作の様態 (a)」、「結果 (b)」のいずれを表すのかという点で多義となる。

(17) 你问清楚他住在哪儿了吗? (《汉语动词—结果补语》)

a. 彼がどこに住んでいるか、はっきり聞きましたか。

b. 彼がどこに住んでいるか、聞いて分かりましたか。

例 (17a) はここまで考察してきた「言う」という言語行為の状況に該当するものであり、具体的に例えば番地、マンション名、部屋番号まで細かく尋ねたかという「内容」が問題となっている。これに対し、例 (17b) は「尋ねてその結果、判明した」という発想から、「結果」について述べるものとなっている。「動詞+結果補語」の間には通常、「原因と結果」の関係が認められるものの、V がこの“問”ほか「答えを求める行為」である場合、補語“清楚”と組み合わせると、「行為の結果、分かった」という意味となり、「その行為の目的の達成」が表されることになる。

以下、「何らかの答えを求める」ことを共通の目的とし、“V 清楚”の形で用いることができる動詞を意味の区分ごとに示す。

#### 3.3.1 尋ねる；調べる

「尋ねる」または「調べる」の意味を表し、“V 清楚”の形で用いることができる V として、以下のようなものが挙げられる。

問 / 打听、查 / 調査、摸 [摸索する]、研究、观察、分析、审 / 审查…

こうした行為は探求を表すもので、例 (17a) で見たように“V 清楚”の形で「しっかり～する」という意味の周到的行為が表される。加えて、これらの V には「解答を得る」という目的が背後にあり、“V 清楚”の形からは例 (17b) で見たような時間軸上の継起関係に基づく因果関係が読み取れるため、結果の産出が表される。

五感のうち、視覚や聴覚に関わる“看清楚、听清楚”が受け身的な状態を述べているのに対し、臭覚、触覚などについては“V 清楚”の形で用いた場合には意図的にその正体を把握しようとする点で、行為と結果の関係を表すこのタイプに区分される。

(18) 他去摸摸骆驼，他始终还不知自己拉来几匹。摸清楚了，一共三匹。

(老舍《骆驼祥子》)

[彼はラクダにちょっと触ってみた。彼は今まで自分が何頭 (ラクダを) 引っ張ってきたのか知らなかった。手で触ってみると、全部で3頭だった。]

上記の状況に見られる「意図、行為、結果の関係」をまとめると次のようになる。

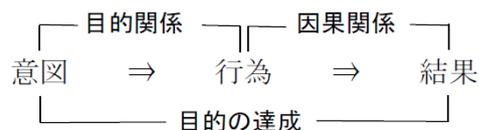


図2 意図、行為、結果の関係

複文において因果関係や目的関係を表す際には、“因为、以便”といった語彙的な手段を用いることができる。“V 清楚”フレーズについては、因果関係は動補構造によって表さ

れ得るものであり、目的関係は当該の行為（V）とその動機となる意図から読み取れるものである。すなわち、ある意図（ここでは「知らないことをはっきりさせる、答えを求める」ということ）を以て、その行為を行うということになる。その意味では V は目的を達成するための方式であり、意図と結果の間には「目的の達成」という関係が成り立つ。

### 3.3.2 学ぶ

「学ぶ」目的は「答えも含めて、広く知識を得る」ことであり、“学清楚”の形で用いることができる。

(19) …继续学习嘛，总有那么一天，可以学清楚，可以有想法，还可以把东西表达出来。  
(URL 省略)

[…勉強し続けていれば、いつかは分かるようになり、アイデアが浮かび、さらにはものを表現できるようになる日が来る。]

### 3.3.3 考える

「考える」目的は「答えを得る」ことであり、“想、考虑”などを“V 清楚”の形で用いて結果義を表せることに加え、内容についても言及可能である。

(20) 你想清楚了没有? (《中国语补语例解》)

[①ちゃんと考えましたか/②考えて結論は出ましたか。]

両例の日本語訳を利用すると①の意味では周到な行為の遂行について、②の意味では行為の結果について言及するものである。例 (21) では前に“好好儿地想一想”という行為への言及があるため、それに続く“想清楚”は結果について言うことになる。ここでは“想好”とほぼ同義となる。

(21) 你先回去好好儿地想一想，想清楚了再来找我谈。(《汉语动词—结果补语》)

[君はひとまず帰ってよく考えなさい。考えて結論が出たら、また話すために私を訪ねてきなさい。]

### 3.3.4 計算する；数える

「計算する、数える」目的は「数を明確にする」ことである。

(22) …回头我把你花在房子上的钱算清楚全退给你，… (石康《奋斗》 CCL)

[…のちほど、君が家に費やした金額を①細かく計算して/②計算してはっきりさせて、全額お返しします。…]

例 (22) における①の意味は、例 (10) で見たような複数の項目を想定したケースである。

### 3.3.5 議論する

「議論する」目的は「問題を解決する」ことである。

(23) 这是个非常值得讨论清楚的问题。(1994 年报刊精选 CCL)

[これは検討してはっきりさせる価値が高い問題だ。]

### 3.3.6 照合する

以下の“V 清楚”の形で表される行為は照らし合わせて「正しいか、間違いないかを確認する」こと、すなわち正誤を区別することであるものの、この場合には“区别清楚”や“分清楚”のような輪郭の明確さの程度が関わってくるものではない。ここでは解答を求めるという目的に基づき、例 (24) は“找对”、例 (25) は“校对好”とそれぞれ同義となる。

(24) 钱一定要找清楚（《中国语补语例解》）

[釣り銭は必ずきちんと出さなければならない]

(25) 校对时字句要念得慢，数字、标点符号、段落、同音字都必须校对清楚。

(URL 省略)

[校正の際には字句はゆっくりと読み上げ、数字、文章記号、段落、同音字は必ずしっかりと校正しなければならない。]

#### 4. まとめ

補語“清楚”に着目すると、「形」と「内容」のどちらに言及することになるかが問題となる。一方、Vの内包する意図・目的という側面に着目すると、「答え」を得ることを目的とする行為である場合には、動補構造によってもたらされる因果関係に基づき、“V清楚”の形でその目的が達成されること（「分かる」の意味）を表し得る。さらには行為の対象の性格に着目した場合にも、本発表で見えてきた考え方が適用可能となる。例えば“問題”はそれ自体が解答を要求しているものであり、“把问题弄清楚”[問題をはっきりさせる]のように直接的な働きかけとして表現できる。これに対し、“手続”であれば、それ自体は解答を求めるものではないものの、動作主が手続きの際に求められる事項に対応していくという点に、問題解決を意図して行う動作のケースと同様に、“V清楚”を使用する動機づけが窺える。

(26) 这时候蒸笼的盖还是不开的，老板娘又到钱篓子里找零钱去了。等一切手続都办理清楚了，才能打开蒸笼。(萧红《马伯乐》 CCL)

[このとき、蒸籠(せいろ)のふたはやはり開けない。おかみさんがまたお金のかごのところに小銭を探しに行った。すべての手続きが済んだのちに、ようやく蒸籠を開けることができるのだ。]

#### 参考文献 (一部のみ)

- 大滝幸子(1999)〈中国語動詞と形容詞とが構成する統合型の文法的意義特徴(その1)―動詞と形容詞“清楚”の結びつきを通して―〉《東洋文化研究所紀要》138
- 崔婷(2015)〈动结式“V开”与“V清楚”语义和语用功能的差异—以“说开”和“说清楚”为例〉《语文研究》3
- 岳利民(2003)〈作结果补语的“清楚”的词性及语义指向〉《长沙电力学院学报(社会科学版)》18-1

## 中国ムーブプラットフォームにおける日本語ムーブコースの比較研究

凌 蓉（上海外国語大学・副教授）

ムーブの英語は MOOC (Massive Open Online Courses) であり、「大規模公開オンライン講座」を指し、オンラインを通じて海外や遠方の教育機関の講義を視聴できるプラットフォームのことである。

中国の主なムーブプラットフォームとして、中国大学 MOOC、学堂在線、知恵樹、学銀在線、超星尔雅、人衛ムーブ、優課、好大学在線、融優学堂、華文ムーブ、中国大学外国語ムーブプラットフォーム、重慶市大学オンライン開放課程プラットフォーム、浙江省大学オンライン開放課程プラットフォームなどが挙げられる。

近年、国内のムーブの急速な発展に伴い、日本語ムーブコースの数も増加してきた。2024年2月18日現在の統計データによると、中国大学 MOOC では 40 コース、学堂在線では 28 コース、知恵樹では 48 コース、学銀在線では 37 コース、中国大学外国語ムーブプラットフォームでは 27 コースの日本語ムーブコースが開設されている。（この統計データは短期大学や高等職業学校による日本語ムーブコースを含んでいない。）

ほかに、優課オンライン、重慶市大学オンライン開放課程プラットフォーム、浙江省大学オンライン開放課程プラットフォームなどにも日本語のムーブコースがある。一部のコースはいくつかのプラットフォームにおいて同時に開設されている。

本研究は、中国大学 MOOC、学堂在線、知恵樹、学銀在線、中国大学外国語ムーブプラットフォームという五つのムーブプラットフォームにフォーカスし、そういったプラットフォームに開設されている日本語ムーブコースの比較研究を行うものである。

## 中国語における〈禁止〉の類義分析

## —コーパスから見えてくるもの—

勝川 裕子 (名古屋大学・教授)

katsukawa.yuko.t4@f.mail.nagoya-u.ac.jp

## 要旨

中国語の禁止表現には、その代表的な形式として“不要+VP”が挙げられる。一方で、可能の助動詞“能”の否定形“不能”も〈禁止〉を表す場合があり、中国語の初級教材でも注記されることが多い。次の例(1)、(2)は〈禁止〉を表す文法項目の典型的な教科書記述であり、それぞれ a、b のような用例が挙げられている。

- (1) “不要 bùyào” : 動詞の前において禁止の意味を表す。  
 a. 上课的时候, 不要说话。(『日中いぶこみ交差点』第15課:101)  
 b. 请不要照相。(『いま始めよう! アクティブラーニング』第20課:117)
- (2) “不能 bùnéng” : 助動詞“能”の否定形。不可能や禁止を表す。  
 a. 图书馆里不能吃东西。(『体系的に学ぼう 初級中国語』第8課:39)  
 b. 你不能一个人去旅游。(『しっかり初級中国語』第9課:46)

両表現形式は共に禁止義を表すものの、“不要”が〈禁止〉を表すに至る拡張ルートや“不能+VP”において〈不可能〉と〈禁止〉がリンクし得る動機付けについて追究した先行研究は少なく、また、教学上、“不要+VP”と“不能+VP”の異同について明確な説明が与えられているとは言い難い。

本報告では、コーパスを観察することを通じて、それぞれの形式が表す〈禁止〉の統語的・語用論的特徴を明らかにし、“不要+VP”と“不能+VP”が表す〈禁止〉のニュアンスの相違について、以下の通り指摘する。

〈禁止〉を表す“不要+VP”形式は、他者に対する否定的要求を表す“不要+SV”形式と主語繰り上げ(subject raising)を介して形式的に結びついており、表現機能上においても似通った性質を有している。つまり、“不要+VP”は「～しないで(ほしい)」という発話者の願望・要求に基づいた禁止——即ち〈懇願系禁止〉を表す表現形式であり、このような意味特徴は当該形式が“请”や“求你”といった語やフレーズと共起しやすいことから見て取ることができる[例(3a)参照]。

一方、“不能+VP”形式は元来、能力や外在条件が備わっていないことによる〈不可能〉を表す表現形式であるが、この実現不可能な事態が他者による不許可に起因する場合、「(許されなくて)できない」から「～してはならない」という〈不許可系禁止〉を表すようになる。このような“不能+VP”の意味特徴は、当該形式が規則やルール、社会通念により禁じられている事態を述べるのに用いられることが多いことから明らかである[例(3b)参照]。

- (3) a. 秦康极为少见的叼着一支烟, 坐在沙发上一阵吞云吐雾, 呛得一旁的苏小荷不停咳嗽。“拜托! 不要吸烟好么? 或者去阳台吸烟。二手烟对人危害很大的!”  
 (风过无痕《风流英雄》/BCC)
- b. 护士朝李明翰手上的香烟看了一眼。“先生, 这里是医院, 不能抽烟。”“我知道, 我知道, 我这不没有点上吗?” 李明翰立即把烟丢进了垃圾筒里。  
 (闪烁《砺刃》/BCC)

## 複合型モダリティ形式の認定

王 曉華（上海外国語大学・副教授）

[xhwang@shisu.edu.cn](mailto:xhwang@shisu.edu.cn)

【要旨】モダリティは言語によって表現形式が異なり、一般的にはモダリティの表現形式は法助動詞（modal auxiliaries、modal verbs）あるいは準法助動詞（semimodal verbs<sup>1</sup>）を中心とされる。日本語では「法助動詞」は意味的・文法的な概念で、その形式は、英語のような自立的なもの（例えば can/may/must）と異なり、「接尾辞・むすび（鈴木重幸 1972:150）」で表されることが多く、具体的には、活用語尾、N だ型、複合型などが含まれる。形態的構造から見ると、日本語の「法助動詞」には文法化されたものが多い。よって、法助動詞と認定する文法化基準は問題視される。N だ型助動詞にかかわる文法化研究（新屋映子 1989、角田太作 1991、2012）とくらべると、複合型法助動詞に関する文法化程度を認定する研究が少ない。

文法化パラメータは Lehmann(1982)による研究が多いが、Bisang (2008)は Heien *et al* (1991)、Hopper & Traugott (1993)、Bybee *et al* (1994)、Lehmann (1995)などを批判し、単一のモデルは東アジア・東南アジアの言語を完全に説明できないと結論付けた。一方、日本語研究の分野では、松本正恵(1990: 37)は、複合語を判定する方法を提起し、影山太郎（1993：10-11）は語という単位の形態的緊密性について基準を設定し、花蘭悟（1999）は条件型評価的モダリティに対して文法化基準を提案した。また、Narrog & Ohori(2011: 777)、Narrog(2017c: 81)は法助動詞の形態的文法化経路を仮説した。

ナロック(2005:118)は、文法化は語用論的側面、意味・機能的側面、統語論的側面、形態・形態音韻論的側面を持つと述べている。Bisang (2008: 33)は、東アジアおよび東南アジア本土の言語では、再分析(構文パターンの特定の位置で発生)と意味論的変更(語用論的推論の観点から定義)が常に同時に発生し、音韻削減がある程度で、必ずしも意味変更と相関しているわけではないと論じた。Kondo(2014: 97)は、構造の発展が文法化のプロセスにおける重要な特徴であると述べている。日本語の複合法助動詞の文法化過程では音韻削減という現象があまり見られないため、小文は形態、構文、意味的側面より、日本語複合型モダリティに対して文法化程度を認定する基準について検討する。

<sup>1</sup> Sandy has to/ought to/needs to be home. (Von Fintel 2006:1)

## 動詞「まとめる」の多義構造

鷺見 幸美 (名古屋大学・教授)

sumi.yukimi.f7@f.mail.nagoya-u.ac.jp

## 1. はじめに

本研究は、認知言語学的アプローチにより、動詞「まとめる」の意味を分析し、「まとめる」の有する複数の語義、および、その多義構造を明らかにすることを目的とする。

田中・森・毛利田(2021)は、毛利田氏の小学校教諭としての問題意識をもとに、国語教科書に使用されている「まとめる」を対象として調査・考察している。その結果、「まとめる」の意味を九つに分類し、「まとめる」が意味する内容の幅が広いことが明らかになったと述べている。

しかし、『日本語多義語学習辞典動詞編』(森山新編, 2012, くろしお出版)、国立国語研究所の公開する、基本動詞の多義的な意味の広がり解説したオンラインツール『基本動詞ハンドブック』の見出し語にはなっていない。また、中型・大型国語辞典では二つ、もしくは、三つの意味しか記述されていない。田中・森・毛利田(2021)で記述されている「まとめる」の意味は、国語教科書に使用されている意味に限定されているにもかかわらず、国語辞典の記述する意味の数より多いことになる。両者のギャップ、また、田中・森・毛利田(2021)の指摘する「まとめる」の日常言語と学習言語の二側面、学習言語として意味する内容の広さや複雑さに鑑み、「まとめる」の意味を改めて分析することにした。

本発表では、これまでの分析結果、今後の分析の課題と見通しを報告する。

## 2. 「まとめる」の有する複数の語義

文脈を伴った具体的使用(実例)に基づいて、ボトムアップ的に意味を分析した。用例の収集には、主に国立国語研究所の開発したコーパス検索アプリケーション『中納言』、コーパス検索システム NINJAL-LWP for BCCWJ を使用し、『現代日本語書き言葉均衡コーパス』を用いた。必要に応じて、インターネット検索も活用して、用例を収集・確認した。

結果として、「まとめる」の語義として、(暫定的にはあるが)大きく分けて 11 の語義を認めた。実例とともに以下に示す。

語義【1】<ばらばらな具体物を整えて一つの固まりにする>

- (1) 市内のショークラブに仕事を見つけたので、一両日中に荷物をまとめて、引っ越すらしい。(内山安雄著『霧の中の頼子』, 2003)
- (2) 長い髪をポニーテールにまとめているのも変わらない。(市川拓司著『今会いに行きます』, 2003)
- (3) どんなに美しくカールした髪でも、長すぎるよりは、ぶかっこうにゴムでまとめている方がよい、というのが規則というものです。(泉・ブラーシュ文『夢はつばさにのせて』, 1990)

語義【2】<ばらばらな抽象物を一つに統合する>

- (4) 銀行口座をひとつにまとめるか、わけるかどっちがいいですか? (Yahoo!知恵袋, 2005)

- (5) 事業開始後の収入と支出を予測します。売上などの事業収入と、それにかかる必要経費をまとめます。 (ゼニックス・コンサルティング著『個人事業の経理』, 2000)
- (6) 副題として「いきいきした青春をおくるための四十のお話。」雑誌「友情・夢」に連載していたものをまとめた人生論集。 (淀川長治著『淀川長治集成』, 1987)

語義【3】 <複数の事物を一つのカテゴリーにする>

- (7) ハクスリーは類人猿を一つのグループにまとめ—そして、ヒトは、霊長類のなかでもグループとして類人猿に最も近いのだが、そのグループとも区別される、とした。 (ジェフリー・シュワルツ著; 渡辺毅訳 『オランウータンと人類の起源』, 1989)
- (8) 単語の種類 単語は、文法上の性質によって、幾つかの種類にまとめられる。 (国語2, 2005, 中)

語義【4】 <集団を統率して一体感のあるものにする>

- (9) そんなスタッフをまとめているのが、マネージャーのデイビソン女史。 (地球の歩き方編集室著作編集『泊まってみたいヨーロッパのプチホテル』, 1994)
- (10) このばらばらなチームをまとめる能力は堀内にはなく原監督の方が適任だったでしょう。 (Yahoo!知恵袋, 2005)

語義【5】 <衣服やインテリアなどをコーディネートして統一感のあるものにする>

- (11) そういった錯覚で部屋全体が雑然と見えてしまう。なるべく淡い色でまとめるのが、部屋をスッキリまとめるコツだ。 (平成暮らしの研究会編 『家事そんなやり方じゃダメダメ!』, 2001)
- (12) アロハシャツ+パンツの夏の定番スタイルをモノトーンカラーで統一してシックにまとめていた彼女。 (Hanako WEST, 2002)

語義【6】 <内容を整理して明確にする／整理して明瞭に表す>

- (13) 自身の経験を思い出していただければ分かりやすいのですが、人は多くの場合、言語は違えども、言葉で疑問を持ち、言葉で考え、言葉で納得できる答えを導き出そうとしています。 言い換えるならば、自分という存在や自分の考え、価値観と向き合い、深く思考していく役割も、言葉が担っているのです。もしかしたら今も「そうか」「確かに」と思いながら、頭の中で表に出ない言葉を発していたのではないのでしょうか。 (略) 考えていないことは口にできませんし、不意を突かれて発言をする時、何も答えられなかったり、自分の考えを伝えられず誤解が生じてしまうこともあります。つまり、言葉にできないことは、考えていないのと同じなのです。 (電通ウェブサイト <https://dentsu-ho.com/articles/4442>)
- (14) さまざまなメディアで取り上げられていますが、総括された首都高速道路株式会社の発表を引用して事故のあらましをまとめてみました。 (Yahoo!ブログ, 2008)
- (15) 被害者は襲われる直前まで、インタビューか何かのテープを起こしたものに手を入れて、記事にまとめる仕事に没頭していたようだ。 (法月綸太郎著『法月綸太郎の功績』, 2005)
- (16) ゲーム分析を通して日本語の韻律構造について論証してきた理論をここにまとめてみる。 第一に、ESは第一言語転移の影響も見られたが(略) (久木身和子著『言語学と日本語教育』, 2004)

a. 自身の考えや思いの内容

(17) 子供が考えをまとめ、生き方を語る。それを補強しつつ、認めていく。(服部吉伸著『チャレンジ! 人生経営学』, 2002)

(18) 応募用紙等(様式自由)に(略)を記載し、公共事業に対する考え方を八百字程度の小論文にまとめて、持参または、郵送、Eメールで。(広報こおりやま 2008)

b. 物事の内容

(19) その仕組みを概観的に示すと、以下のようにまとめることができるだろう。(大竹慎一著『キャッシュフローで会社を強くする』, 2001)

(20) 以上のようにして観測した結果を一覧表やグラフにまとめ、それを検討して改善の重点を発見する。(倉持茂著/飯田詢著『特級技能技師のための管理・監督の知識』, 2003)

(21) ヴェルサイユの都市史を一冊の本にまとめることはきわめて困難である。その宮廷と都市の歴史はあまりにも複雑であり、波瀾に富む多くの生涯を含むからである。パリについてもまた同様にその歴史を小冊に要約することはほとんど不可能であろう。(ヴォルフガング・ブラウンフェルス著; 日高健一郎訳『西洋の都市』, 1986)

(22) 厚生省は漢方製剤にも一定の規格が必要と考え、専門家を動員して七十五年四月『一般用漢方処方の手引き』をまとめた。(田辺功著『漢方薬は効くか』, 2000)

c. 談話の内容

(23) 中公新書には『理科系の作文技術』という名著があります。この本は、一言でまとめれば「事実と意見を峻別せよ」と主張している本です。(筑波大学大学院図書館情報メディア研究科, 日本図書館協会編『「本」と出版』, 2004)

(24) 私的に嘔み砕いてお話をまとめてみました!(Yahoo!ブログ, 2008)

(25) 警察官は章江の話をもとにメモにとり、一段落するとそれを調書にまとめていく。その繰り返しの時間がかかる。調書をまとめている間、周りの警察官の話が耳に入ってきた。(江川紹子著『冤罪の構図』, 2004)

d. 自身が述べた内容

(26) 最後に6節で本章をまとめることにする。(藪下史郎著『貨幣金融制度と経済発展』, 2001)

(27) この章を締めくくるにあたりまして、これまでの議論をふまえて、現在の日本社会に向かってもっとも訴えたい要点をまとめてみたいと思います。(関誠三郎著『会社の心』, 2005)

語義【7】<集団の考えを議論や検討を経て決着させる>

①<複数の意見を話し合いによって一つの意見に集約する>

(28) みんなバラバラに意見を言っちゃあしょうがない。意見をひとつにまとめましょうよ(清水義範著『戦時下動物活用法』, 1994)

②<案や計画など組織としての構想を議論・検討して決める>

(29) 東京都は千九百九十年、隅田川未来像について基本構想をまとめた。(越澤明著『東京都市計画物語』, 2001)

③<異なる立場の人の合意が必要な事態を交渉によって成立させる>

(30) 一ビジネスをまとめる商談のポイントー(蒲谷宏監修; 日本のことば研究会著『実戦・実用日本語トレーニング』, 2001)

語義【8】<一続きの物事の最後をうまく締め括る>

- (31) しばらく会話が続いたあと、ようやく女性キャスターが、ファンはちっとも減ってないだとか、今後に期待だとか言ってまとめたところでCMに切り替わる。(天野かづき著『只今、キミに求愛中』, 2004)
- (32) 全コリオを展開しちゃえば今日はOKにいたしましょ。ラストはランバダの曲でまとめます♪Yahoo!ブログ, 2008)

語義【9】 <ばらばらに存在する具体物を一か所に固める>

- (33) 台所用品、服、化粧品、リモコン・・・などをそれぞれ1箇所にまとめる。(Yahoo!知恵袋, 2005)
- (34) 新生児ちゃんグッズは、ピンクのケースにまとめて収納しています。(マタニティ, 2002)

語義【10】 <ばらばらに存在する抽象物を一か所に固める>

- (35) 登録した複数のサイトから関連する記事を抽出して、一つの分類フォルダーにまとめてみる。(YOMIURI PC, 2004)
- (36) 原注は巻末にまとめた。(マルク・オジェ著;森山工訳 『同時代世界の人類学』, 2002)

語義【11】 ([Xをまとめて+動詞Y] の形で副詞的に)

<全部一度に/全部一緒に行われるさま>

a. [もの名詞+使役状態変化を表す他動詞]

- (37) 焼き鮭の切り身を1切れ、2切れ焼くのとて、意外にめんどうだから一度にまとめて焼いて冷蔵庫に保存。(田口成子著『おかずの素』, 2003)

b. [こと名詞+遂行を表す他動詞]

- (38) 道路の掘り返しを伴う占用工事等については、無秩序な掘り返しと工事に伴う事故を防止するため、極力これを抑制するとともに、施工時期や施工方法を調整し、複数の工事をまとめて実施する。(交通安全白書, 2002)

c. [こと名詞+位置変化を表す自動詞]

- (39) 人生には一時期、幸運がまとめてくることがたしかにあります。でもほとんどは自分の実力か、ずっと続くと思っ**て**気づかない。(Yahoo!知恵袋, 2005)

### 3. イメージスキーマを介した意味拡張

「まとめる」の意味は、イメージスキーマを介して構造化されていると考えられる。認知意味論は、意味を「概念化者(言語使用者)の捉え方」だと考えて、言語表現の意味を解明しようとしているが、イメージスキーマはその重要な道具立ての一つである。イメージスキーマは、研究者により捉え方や定義は様々であるが、本発表では「イメージスキーマとは、人間が、身体を通して世界と相互作用する中で、一般化、抽象化した形で抽出することができる(認知)図式のことである。」(靱山 2010: 77) という定義に従う。どのようなイメージスキーマが存在するかが明確にされているわけではなく、イメージスキーマには様々な種類がある。

山梨(1995:113)は、「イメージスキーマは、根源的には、日常生活におけるわれわれの経験的な基盤を介して形成される。しかし、一旦この種のスキーマがわれわれの認知枠の一部として形成されると、今度はこのスキーマを介して外部世界の対象を創造的に拡張しながら理解していく。この点で、イメージスキーマは、外部世界を理解していく際に、ト

「トップダウン的に適用される認知枠の一種とみなすことができる。」と説明する（下線は引用者による）。

われわれは、ものを集めてものの集まりにし、ばらばらな物の集まりをまとまった固まりにするという経験をくり返す中で、その経験のイメージを作り、そのイメージをスキーマ化（一般化、抽象化）して、部分の集合（離散体）を全体（統合体）に変容させるプロセスについて、以下のようなイメージスキーマを形成していると考えられる。

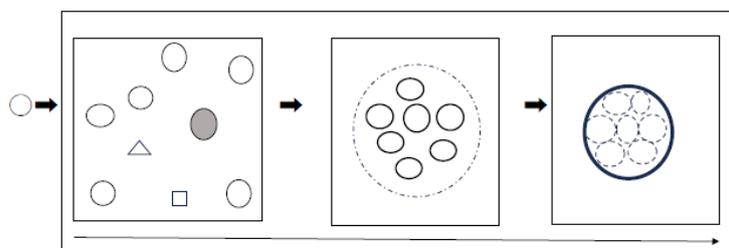


図1 「まとめる」のイメージスキーマ

図1における左端の「○➡」は使役者と使役者の力を示し、図の下の➡は時間軸を示す。

また、われわれは、繰り返される経験に基づき、「まとめる」について、以下のような背景知識を有していると考えられる。

- (ア) ばらばらな状態にある集合体を整えてまとめる。
- (イ) まとめられたものは全体としての形をもつ。
- (ウ) まとめられたものは全体として整っている。
- (エ) まとめられたものの全体は密度が大きくなって嵩が減る。
- (オ) 対象全体が整った状態になってまとめることが完了する。

「まとめる」の背景知識

さらには、山梨（1995, 2000, 2012）では、統一性、一体性が保証される状況にはプラスの価値、統一性、一体性を欠く状況にはマイナスの価値が与えられる傾向があり、部分と全体の関係には主観的な意味づけのプロセスが反映されていることが論じられている。

「まとめる」の意味は、「まとめる」の背景知識を伴った、「まとめる」のイメージスキーマを介し、主に「イメージスキーマの適用概念領域の変化」によってメタファー的に拡張し、一部「イメージスキーマ変換」によってメトニミー的に拡張していると考えられる。また、価値評価についても、拡張した意味においてプラス評価性を有すると考えられる。

#### 4. おわりに

意味分析を精緻化することが今後の第一の課題である。特に、「語義」としていくつ認めるのが妥当であるか、語義の自立性を再検討したい。記述のメタ言語に関しても再考の必要がある。第二の課題として、イメージスキーマと百科事典的知識（フレーム）の関係、認知枠としてのイメージスキーマに動機づけられた意味拡張と語の拡張の仕組みとしてのメタファーによって動機づけられた意味拡張の異同（関係）について考察を深めたい。

「まとめる」が多義性の高い語であるにもかかわらず、辞書に記述されている語義の数が限られていたり、母語話者によって多義性の高さがあまり認識されていなかったりするの

は、イメージスキーマがトップダウン的に適用されて複数の語義として具体化していることが関係しているのではないかと考えている。

#### 参考文献

- 田中祐輔・森篤嗣・毛利田奈津子（2021）「分科会1ワークショップー帰国・外国人児童のためのJSL国語教科書語彙シラバスデータベース『COSMOS』の活用ー」『子どもの日本語教育研究』第4号，31-42.
- 榎山洋介（2010）『認知言語学入門』研究社.
- 山梨正明（1995）『認知文法論』ひつじ書房.
- 山梨正明（2000）『認知言語学原理』くろしお出版.
- 山梨正明（2012）『認知意味論研究』研究社.

## 日本語における着衣動詞の連体修飾節のテンス・アスペクトと意味

## —「かける」「かぶる」を例に—

須 軍（上海外国語大学・講師）

日本語には、「着る」「かぶる」「かける」「履く」など、着衣に関する動詞が豊かである。これらの動詞は、テンス・アスペクトの現れ方が動きを表す典型的な動詞とは違うところがある。特に連体修飾節の場合、この違いが顕著になる。例えば、「あそこで遊んだ人」と「あそこで遊んでいる人」を比べてみると、当然意味が違う。前者の場合、その人は今「あそこ」にいないのに対し、後者の場合、その人は今まさに「あそこで遊んでいる」最中である。しかし、この違いは着衣動詞には当てはまらないようである。「メガネをかけた人」と「メガネをかけている」人は一見同じ意味のように見える。「着る」「かぶる」などはほかの着衣動詞にも同じことが言える。つまり、着衣動詞は金田一（1950）の言う第四種の動詞（「太る」「優れる」などの形状動詞）と似たようなふるまい、すなわちタ形連体修飾で状態を表す、を見せているが、テイル形の連体修飾でも同じ意味を表わせる。では、着衣動詞が連体修飾語として使われる場合、そのタ形とテイル形がほんとうに同じなのか、どんな場面でも置き換え可能なのか、そのル形がどのような意味を表すか、本研究はコーパスの用例の考察を通じてこれらの問いに答えてみる。

## 1. タ形とテイル形が置き換え可能な場合

## 1.1 「メガネをかける」

連体修飾節の後ろに人間を表す名詞が来る場合、「メガネをかけた」でも「メガネをかけている」でもメガネ着用というその人の外見の状態を表すことが可能である。

- (1) 銀ぶちのめがねをかけているあの男性を知っていますか。
- (2) 「赤毛ののっぽの隣」「メガネをかけてるやつ？」
- (3) 度の強い眼鏡をかけた、小柄な警部だった。
- (4) (三人の遊び仲間)は)体の大きいクリス、大きな眼鏡をかけたテディ、太っちょのバーンで、性格も個性も違う四人組だった…

例(1)の「めがねをかけている」は動作進行ではなく、眼鏡をかけた後いまでも眼鏡姿を維持している状態をという意味で、「めがねをかけた」に置き換えても差し支えないだろう。例(2)についても同じことが言える。例(3)はただ過去に眼鏡をかけたという意味でタを使っているわけではなく、参照時（発話時あるいは後ろに来る文の動詞の表す動きの発生時）にも眼鏡着用の状態にあるという意味で、「眼鏡をかけている」に置き換えても変なところはないだろう。例(4)についても同じことが言えよう。

## 1.2 「帽子をかぶる」

「メガネをかける」と同じように、連体修飾節の後ろに人間を表す名詞が来る場合、「帽子をかぶった」でも「帽子をかぶっている」でも帽子着用というその人の外見の状態を表すことが可能である。

- (5) (前略) ヒョウ皮のバンドを巻いた帽子をかぶっている白人のハンターがいるだろうし…
- (6) 前方にグッズの帽子をかぶっているお嬢さん。穴の所に髪の毛の束を入れてかっこよくきめてます。
- (7) 白いコックさんのぼうしをかぶったおじいちゃんが、四、五歳くらいの男の子を

うでにだいて、わらっている。

(8) 毛糸の帽子をかぶった歳老いた主人が、「食べ物、まだ出来ないよ」と言った。

例(5)と(6)の「帽子をかぶっている」は動作進行ではなく、帽子をかぶった姿という状態を表しており、「帽子をかぶった」に置き換えても問題はないだろう。一方、例(7)と(8)の場合、「帽子をかぶった」は過去においてその動作をしたという意味ではなく、参照時においても帽子着用状態にあるという意味であり、「帽子をかぶっている」に置き換えても支障はないだろう。

### 1.3 外観状態を表すタ形とテイル形の用例の計量

上で見てきたように、人の外見を描写する場合、「メガネをかけた+人間を表す名詞」・「帽子をかぶった+人間を表す名詞」も、「メガネをかけている+人間を表す名詞」も基本的に同じ意味を表す。つまり、「眼鏡を着用している外見の」という意味である。しかし、実際に用例を定量的に見ると、テイル形よりタ形のほうが圧倒的に多いことが分かる。

	メガネをかける		帽子をかぶる	
	タ形	テイル形	タ形	テイル形
用例数	101	14 (5)	59	5 (4)

調査では、後ろに人間を表す名詞が来るという制限条件を満たす用例がほとんどだが、「メガネをかけた顔・姿」のように、「顔」「姿」「素顔」といった人間の一部分や人間の外見を表す名詞の用例も統計に含まれている。「メガネをかけているため」「メガネをかけたまま」の「ため」「まま」など形式名詞と違って、これらの名詞が被修飾語として人間を表す名詞に近く、それに準ずるものだと考えられるからである。テイル形の用例数を示す数字は、括弧なしのはテイル形の総数で、括弧のなかにあるのはタ形に置き換えても意味が変わらない用例の数である。

まずタ形に置き換えても意味が変わらない「メガネをかけている」の用例を次にまとめる。

(9) 「赤毛ののっぽの隣」メガネをかけてるやつ?

(10) メガネをかけている顔の絵があって…

(11) 銀ぶちのめがねをかけているあの男性を知っていますか。

(12) 被告人としては、本件覗き見の犯行が発覚した場合、普段の眼鏡をかけている素顔のままでは、付近を調べられれば、すぐに犯人として発見される懼れがあったわけである。

(13) 先生にめがねをかけている人だけ立たされました。

上の五つの例文では、いずれも「メガネをかけている」とテイル形が使われているが、「メガネをかけた」というタ形に置き換えても意味がほとんど変わらないだろう。

次にタ形に置き換えても意味が変わらない「帽子をかぶる」の用例を次にまとめる。

(14) いつも馬に乗り、地位によって違うけれども、赤い毛糸の飾りをつけた大きな籠のような帽子をかぶっている数人の召使いを前か後に従えていた。

(15) 明治時代～終戦すぎの男性の写真をみると帽子をかぶっている人がすごく多いと思います。

(16) 前方にグッズの帽子をかぶっているお嬢さん。穴の所に髪の毛の束を入れてかっこよくきめてます。

(17) 滅多に僕の頭に合うような帽子をかぶっている人はありませんよ。

上の四つの例文では、いずれも「帽子をかぶっている」とテイル形が使われているが、「帽子をかぶった」というタ形に置き換えても意味がほとんど変わらないだろう。

## 2. 夕形に置き換えられない場合

「かける」「かぶる」といった着衣動詞が連体修飾語として使われる場合、一部は夕形に置き換えても意味が変わらないが、全てではない。次に示す例文では、テイル形を夕形にすると、意味が変わったり変になったりする。

### 2.1 「メガネをかけている」

まず、「めがねをかけている」の例文を見てみよう。

(18) 薬品が飛んで、目を傷めたりすることがないように用心のためです。もともと眼鏡をかけている方はそのままで結構です。

(19) また、眼鏡をかけている人は、つるを左上図のように深いものにしておくことを、お忘れなく。

(20) コンタクトをしている人は別として、メガネをかけている人にお聞きします。

(21) 最近の若者は、レンズの面積が小さい眼鏡を掛けている人が多いですね。

(22) 眼鏡をかけている人は、すべて目が悪いわけではありません。

(23) もちろん、こういうことは、眼鏡をかけている人とじかに接すれば、ある程度はわかることです。

(24) 例えば、メガネをかけている人にとっては、メガネは、それが彼の「鼻の上にある」ほど距離的には近いのだが、使用中のこの道具は、正面の壁にかかっている絵よりも、環境世界的にはずっと遠ざかっている。

例(3)と(4)からわかるように、「めがねをかけた」が連体修飾語として使われる場合、それは人の外見という眼前描写の意味が強い。例(18)はメガネの防護機能という機能面に力点を置いており、「眼鏡姿の方はそのまま」という意味ではない。例(19)は他人に自分がヨットマンであることをアピールしようとする「見栄えヨットマン」の心得について説明しており、普段メガネをかけている人ならメガネのつるを深い色のものにすれば他人から見てヨットマンらしくなるという意味で、やはり一度切りの眼前描写でメガネ姿の人を指して言っているわけではない。例(20)から(24)の「メガネをかけている人」は普段メガネを使う人という意味で、メガネ姿の人という意味ではない。例(20)の場合、メガネのことを聞いたら、普段メガネを使う人に聞けばいいし、聞くときに眼鏡姿かどうかは関係ない。例(21)でも、一度切りの眼前描写ではなく、主語が個人ではなく類を指す「最近の若者」であるということからもわかるように、レンズの面積が小さい眼鏡を使う人が多いという意味で、発話時に眼鏡姿かどうかはあまり関係ない。例(22)から(24)についても同じことが言える。

### 2.2 「帽子をかぶっている」

次に「帽子をかぶっている」の例文を見てみよう。

(25) 人と話をするときには帽子を手を持つクセがあるようだ。そのため、彼が帽子をかぶっている姿を見ることは中々できなくなっている。

例(25)は帽子着用の外見という意味なので、本来は夕形にしても差し支えないが、「帽子」の前に来る連体修飾節に主語「彼」があるため、「彼が帽子をかぶっている」自体が主語・目的語・動詞を備えた文になっている。この文において「かぶる」は述語の位置にあるため、「かぶっている」で状態を表すしかない。もし「彼が帽子をかぶった」にすれば、状態ではなく、過去の動作になってしまう。したがって、ここはテイル形しか使えない。もし「彼が」ではなく「彼の」であれば、夕形になっても意味がほとんど変わらないだろう。

## 大言語モデルと人工翻訳の計量的特徴の比較研究

## —『阿Q正伝』の日本語訳を例として—

朱 海瑩（上海外国語大学・D1）

要約：本研究は、計量言語学の方法を用いて、魯迅の小説『阿Q正伝』の人工翻訳と機械翻訳の日本語訳の言語特徴を分析した。語彙密度、語源比率、文体特徴、感情表現などの面での差異を比較することにより、本研究は人工翻訳と機械翻訳が原文の深層意味と感情色を捉える上での異なる表現を明らかにした。結果は、語彙密度の面では人工翻訳の方が機械翻訳よりわずかに高いが、両者の差は顕著ではないことを示した。語源比率の面では、機械翻訳の外来語と漢語の割合が人工翻訳よりも顕著に高く、人工翻訳では和語の割合が高い。クラスター分析の結果は、機械翻訳テキストと人工翻訳テキストは文体特徴において同一カテゴリーに分類されず、MVR 値、修飾語の割合、接続語句の使用において顕著な差が存在することを示した。感情分析の結果はさらに、機械翻訳と人工翻訳が中立的な感情表現を処理する際に顕著な統計的差異があることを明らかにし、文の深層的な文化的 content と感情の細部を理解し伝える上で、人工翻訳と比較して機械翻訳には一定の限界があることを示した。

キーワード：言語計量特徴；機械翻訳；人工翻訳；クラスター分析；感情分析

## 1. 序論

大言語モデル (Large Language Models, LLMs) 技術、例えば GPT シリーズは、膨大なデータトレーニング基盤、深層学習技術、およびテキストの理解と生成における能力で顕著な成果を上げ、インタラクティブな知識共有と翻訳において重要な役割を果たしており、その翻訳パフォーマンスは神経ネットワーク機械翻訳 (Neural Machine Translation, NMT) に基づく従来の専門機械翻訳技術をさえ超えることがある (Son, J., & Kim, B. 2023 : 2-3)。趙汀陽 (2023) は、「GPT などの人工知能シリーズが言語領域に入り、言語は人間の本質であるため、これは人間の主体性の要点を突いている」と指摘している。しかし、大言語モデルが多く of 言語タスクで優れたパフォーマンスを示しているにもかかわらず、人工翻訳 (HT) は文化的な微妙な違い、文脈の理解、文学的表現などの面で代替不可能な利点を持っていると考えられている (叶子南 2023 ; 梁君英、劉益光 2023)。したがって、大言語モデルの翻訳と人工翻訳の中日言語上の差異を比較することは、翻訳実践者にとって指導的な意味を持つだけでなく、翻訳学、言語学、および人工知能分野の理論発展に重要な視点を提供する。

## 「－(られ)てある」の意味分析——変化と意図性の観点から

王 瑜丹 (上海外国語大学・M1) 盛 文忠 (上海外国語大学・教授)

現代日本語では、「書いてある・書かれてある」、「置いてある・置かれてある」といった能動形、受動形の表現が同時に使用されることがある。日常の使用において、「－てある」より「－られてある」の使用頻度がはるかに低い。

では、「－てある」と「－られてある」の間に意味的区別が存在するのか、また具体的にどのような区別があるのか。本発表では、『現代日本語書き言葉均衡コーパス』(BCCWJ)を利用し、「－(られ)てある」の意味特徴を考察してみた。

まず、『現代日本語書き言葉均衡コーパス』から抽出した「－(られ)てある」の用例を整理し、「－(られ)てある」の前項動詞を考察することによって、その使用場面について検討した。「－(られ)てある」は特に書記(「書く」、「描く」、「記す」など)、配置(「置く」、「敷く」、「飾る」など)の動作を行う時に広く使われていることが分かった。次に、変化と意図性の角度から「－てある」と「－られてある」を比較し、両者の意味特徴について検討した。前項動詞が「配置」の動作を表す場合、「－てある」より「－られてある」の方がより強く「変化」の意味を持つ傾向があり、能動の「－てある」と受動の「－られてある」には意図的な差が存在しているということが分かった。「－られてある」形は「誰かによって行った動作が結果を残した」という意味がより強く見られ、それに対し、「－てある」形の方は単に「行為の結果」を重視していることが観察された。

**キーワード：**－られてある、－てある、意味分析、変化、意図性

## 複合辞「につけて」の並立的な用法「につけ、につけ」 —「不定的な名詞句+につけて」から見た「につけ、につけ」の派生—

馬 佳寧（上海外国語大学・M2）

複合辞「につけて」は、国立国語研究所の『現代語複合辞用例集』では主に2種類の用法に分類されている。①. 「AするにつけてB」という形で、「AすることをひとつのきっかけとしてBする」という意味を表す。②. 「何かにつけて」「何事につけて」のように不定的な名詞句をうけて、「何か・何事かがあるとそのたびに」といった意味を表す。さらに、①の用法を詳しく言えば、「につけ、につけ」という並立的な用法もあり、意味的には前件がどんな状況であろうと、後件の事態が変わらないということであり、本来は、「につけて」は「～をきっかけとして」といった意味が基本かと思われるが、この用法では、「きっかけ」といった意味はやや希薄になっているようであり、ここで「につけて」の用法③とする。

また、CHJ 日本語歴史コーパスを使用し調べた結果、きっかけとしての「につけて」はすでに中古の作品に現れ、不定的な名詞句+「につけて」の形で、どれをとったとしても同じだとして、一つの結論を導く意を表すという用法も中古にも見られるということがわかった。しかし、並列の「につけ、につけ」は近世にも入ってから語例が確認でき、比較的に新しい用法だと考えられる。

近世以前には、基本的に「につけて」は「なにになに+につけて」という形で用いられていたが、なぜ並列の用法が現れたかということである。

本研究は「いずれ」、「なに」などの不定語を受ける割合が高い「にせよ」、「にしる」、「であれ」に関する研究を参考にし、上述したように、「につけて」もよく不定的な名詞句と共起するので、「につけて」は不定的な名詞句をとるときに、後項を成立させる前項要素がたくさんあるので、そのような不定性・例示性を含む慣用表現から主節事態と関係を持つ要素を複数挙げるといって並列の用法が生まれたのではないかと推測し、「につけて」の単独使用から並列の「につけ、につけ」用法が現れるまでの経緯を考察する。

## 「农民」はどのように翻訳したほうがいいのか —BCCWJに基づく「農家」「農家」の比較研究—

張 芸佳 （上海外国語大学・M1）

本研究では、中国語の「农民」という言葉の日本語訳問題を BCCWJ を利用して検討した。

語彙の意味には、概念的、付加的、文法的、文脈的の4つの側面が含まれる。概念的な意味が最も基本的だが、実際の使用では、その意味は文脈、時代、文化的伝統などによっては多様な意味を示すことになる。ナイダの理論によれば、ターゲット言語の受信者とターゲット言語の関係を、ソース言語の受信者と元の文章の関係とほぼ同じようにする必要があるのである。したがって、翻訳が行われる時、言葉の概念的な意味だけでなく、それらの多様な意味に応じて適切な言葉を選択することが重要である。

ここ数年、中国において「三農政策」「農村振興政策」などの農村関連政策が順調に進むにつれ、その主体となる「农民」も対外宣伝の主人公として活躍している。そこで、ニュースや記事を翻訳する際、常に一種の戸惑いが感じ取られている。それが、中国語の「农民」をどのように訳した方がいいかということである。英語界ではすでにそれについて議論が巡らされていたが、日本語界ではまだまだ注目されていないようだ。日本語にも同じ漢字の「農民」という言葉があるが、そのまま使うのではなく、文脈に合わせて取捨選択する必要があると考えられる。

本研究では、まず「人民網日本語版」で検索したところ、「农民」と「農家」が最も主流の翻訳表現であることがわかった。どちらも辞書では「農業に従事する人」を指すことがあるが、実際の使用における微妙な意味合いの差を調べるため、BCCWJ を通じてさらに調査を行った。調査によると、二つの語彙は使用領域と使用年代、身分属性を持っているかどうか、マイナスの予感を持っているかどうかなどの面において違いがある。最後に、それらの違いに基づいて「农民」という言葉の翻訳方法について仮説をいくつか立ててみた。しかし、対訳コーパスが不足しているため、その仮説を検証することはできなかった。今後、「农民」と「農家」の語源を深く研究し、二つの語彙に存在する他の違いを発見し、小型対訳コーパスを構築して本研究で得られた結論を分析検証することなどを方向に研究し続ける予定である。

### 参考文献

- [1] 翟東娜, 潘鈞. 日語概論[M]. 北京: 高等教育出版社, 2008.
- [2] 郭建中. 简评《西方翻译理论精选》[J]. 中国翻译, 2000(05): 66-67.
- [3] 阳译娴, 王星晨, 王贝, 王静, 邵嘉豪, 饶子怡. 中国主流网络媒体对外国家形象建构研究——以《人民网日文版》的报道为例[J]. 公关世界, 2020, (12): 74-75.
- [4] 刘曼, 孙宇红. 中国主流媒体对外话语隐喻的翻译策略研究——以2021年人民网日文版外交部发言专栏为例[J]. 上海理工大学学报(社会科学版), 2023, 45(02): 133-138.
- [5] [德]李博著, 赵倩、王草、葛平竹译. 汉语中的马克思主义术语的起源与作用: 从词汇一概念角度看日本和中国对马克思主义的接受[M]. 北京: 中国社会科学出版社, 2003.
- [6] 《十三经辞典》编纂委员会. 十三经辞典·春秋穀梁已传卷[M] 西安: 陕西人民出版社, 2002.
- [7] 王生怀. 中国“农民”一词内涵的历史变迁[J]. 理论建设, 2014(03): 58-62.
- [8] 吴高泉. 现代性语境中“农民”一词的话语探析[J]. 社会科学战线, 2007, (03): 94-97.
- [9] 洪宗海. 从“农民”一词的英译看翻译的灵活性[J]. 长春理工大学学报(高教版), 2009, 4(09): 95-96.

- [10] 王兰兰. 从中国发展看“农民”一词的英译[J]. 考试周刊, 2010, (07): 40-41.
- [11] Firth, J.R. A synopsis of linguistic theory, 1930-55 [C]. Selected Papers of J.R. Firth 1952-1959 [J]. London: Longman, 1968: 168-205.
- [12] Sinclair, J. 1991 Corpus, Concordance, Collocation [M]. Oxford: Oxford University Press.
- [13] Huston, S. 2002 Corpora in Applied Linguistics [M]. Cambridge: Cambridge University Press.
- [14] 习近平. 坚持把解决好“三农”问题作为全党工作重中之重举全党全社会之力推动乡村振兴[J]. 求知, 2022, (04): 4-10.

## 接続形式「ないで」と「なくて」に対する通時的な一考察

劉 康堯（上海外国語大学・M2）

日本語動詞の否定において、テ形の用法を担う形式である「ないで」・「なくて」は、肯定の場合の一種類のテ形の用法を意味的・文体的に分担する形で使い分けられる。形式によってその用法には広狭の差があり、重なる用法も存在する。これについては、Alfonso（1966）、北川千里（1976）、久野暉（1983）、日高水穂（1996）らが分析を行ってきた。しかし、一般化された結論に当てはまらない曖昧な部分が依然として存在している。たとえば、

(1) 花子が太っていないで (×)・なくて (○)、夏子が太っている。

という例文について、Alfonsoは「付帯状況」を表す「ないで」は「独立節を形成」するものである点から「時間的、論理的に、心理的に継起する」ことを表す「なくて」との相違点を説明し、これを非文としている。しかし、北川は

(2) あの試験は田中ができないで (○)・なくて (○) 山川ができた。

という類似表現を挙げ、この「ないで」は並列の用法として解釈できるものとして反論している。

通時的に見れば、打ち消しの助動詞「ない」の活用は「形容詞的でありながら多少違う点があり、それは「本来は形容詞と全く同じであったのが後差を生じたということではなくて、逆に次第に形容詞と同化してきながらなお多少の相違点を残した」（西尾寅弥 1973）と見るべきであるとされている。その中の連用形について、東国形抄物の資料と江戸初期の『雑兵物語』や『奴俳諧』などの文献からは、助動詞「ない」が成立した当初は「ないで」のみが用いられており、「なくて」の出現はそれに比べて遅く、補助形容詞「ない」に類推されたものであることが確認されている。

この結論を踏まえて、筆者は先行研究の共時的な分析に照らし、通時的な視点で江戸時代以来の接続形式「ないで」「なくて」の用法の変遷を考察した。その結論は、「ないで」の用法として状態副詞的な用法、文末で禁止を表す用法、後接補助用言の用法は固有のものであるが、原因、属性並列などを表す場合については「ないで」「なくて」が江戸末期・明治初期ともに使われており、そこから近代標準語の定形に伴い「なくて」が優位を占めるようになったというものである。

## 森鷗外作品の魯迅訳

高 潔（上海外国語大学・教授）

中国で、一番最初に森鷗外文学を翻訳した人は魯迅である。本発表は、魯迅が翻訳した鷗外の作品二篇について、翻訳の意図、翻訳の特徴、鷗外作品の翻訳が魯迅の創作への投影について、論じてみたい。

- 一、中国で最初に森鷗外文学を翻訳した人
- 二、「沈黙の塔」の翻訳
- 三、『現代日本小説集』に収録された翻訳（「沈黙の塔」「あそび」）
- 四、翻訳が創作に与えた影響
  - 1 先行研究
  - 2 鴉のイメージ
  - 3 官吏と文人の「二重生活」

魯迅は1921年4月21日から24日まで『晨报副鰲』に「沈黙の塔」を「沈黙之塔」という題目で発表した。「訳者付記」で、魯迅は森鷗外をこう紹介している。

森氏は号鷗外、医学者であり、文壇の先輩でもある。でも、彼をあまり評価していない評論家もいる。それは彼の創作が任意的で、「老氣横秋」——年よりじみた表情を持っているからだろう。この一篇は『ツアラトウストラはかく語りき』の訳本の序で、風刺が厳かであり、ユーモラスなところもある。軽妙かつ鋭く、彼の特色が頗る窺える。文中、拝火教の信者を取り上げたのは、火と太陽とが同類だから、仮託して彼の祖国をあてこすったものと思われる。我々がこれを中国にあてはめてみて、たちまちふきだしてしまうであろう。ただ、中国で使っているのは過激主義という符牒で、危険の意味もパアシイ族のようににははっきりしていないだけなのである。

「沈黙の塔」の翻訳に先立ち、魯迅は唐俟というペンネームで、1919年5月に雑誌『新青年』第6巻第5号に、「来了」という文章を発表した。「近来、よく「過激主義が来た」という言葉を聞く。新聞にも「過激主義が来た」とよく書いている」で始まったこの文章は、当時の北洋政府がロシア共産党を過激党と呼び、その思想の宣伝を防ぐために一連の措置を取ったことについて、言っているのである。魯迅が「沈黙の塔」を翻訳したきっかけもここにあると思われる。「沈黙之塔」の訳文では、魯迅は「脚本も禁止せられる。抒情詩も禁止せられる。論文も禁止せられる。外国ものの翻訳も禁止せられる。」のところを、わざわざ「脚本也禁止、抒情詩也禁止、論文也禁止、俄国书的译本也禁止。」（下線は筆者による）と、「外国もの」を「ロシアの本」に特定したことからも分る。魯迅は「沈黙の塔」の翻訳を、北洋政府がロシア共産党関連の書物を取り締まることへの風刺にしたのである。

2年後の1923年6月に、『現代日本小説集』は上海商務印書館より出版された。署名は、周作人編訳となっているが、魯迅は30篇中、11篇を翻訳している。「沈黙の塔」の外に、森鷗外の「あそび」を「遊戯」という題目で訳している。序言の中で、作品選択の基準を、同時代の日本文学を紹介する故、存命中の作家であること、作品は選者個人の趣味によること、一言で言うと、定評のある作家と作品の中から、選者に理解でき、感受できるものを翻訳したのである。「作者に関する説明」の中で、魯迅は森鷗外をこう紹介している。「彼は坪内逍遙、上田敏などと、最初にヨーロッパ文芸を紹介したことで、大い

に功績があった。その後、創作に従事し、小説、戯曲を多く書いた。彼の作品について、批評家はこぞって透明な理智の産物で、その態度には「熱」がないという。そうした評価に対する彼の弁解は「あそび」という小説に、はっきりと書いている。(以下略)二年前に「沈黙之塔」の「訳者付記」に書いてある紹介はここに収録されず、森鷗外の理知的で、感情抑制のきいた創作に注目し、さらに「杯」という作品を取り上げ、ほかの人がみな「自然」という銘のある大きな銀の杯で水を飲んでいるのに対し、自分にしかない杯にこだわる女の子から、当時の日本文壇を席卷している自然主義文学に同調しないという鷗外の創作態度を見ているのである。

### 資料1 「沈黙之塔」 「訳者付記」

森氏号鷗外，是医学家，也是文坛的老辈。但很有几个批评家不以为然，这大约因为他的著作太随便，而且很有“老气横秋”的神情。这一篇是代《察拉图斯忒拉这样说》译本的序言的，讽刺有庄有谐，轻妙深刻，颇可以看见他的特色。文中用拜火教徒者，想因为火和太阳是同类，所以借来影射他的本国。我们现在也正可借来比照中国，发一大笑。只是中国用的是一个过激主义的符牒，而以为危险的意思也没有派希族那样分明罢了。

### 資料2 『現代日本小説集』 「作者に関する説明」

森鷗外（Mori Ogai, 1860—）名林太郎，医学博士又是文学博士，曾任军医总监，现为东京博物馆长。他与坪内逍遥、上田敏诸人最初介绍欧洲文艺，很有功绩。后又从事创作，著有小说戏剧甚多。他的作品，批评家都说透明的智的产物，他的态度里是没有“热”的。他对于这些话的抗辩在《游戏》这篇小说里说得很清楚，他又在《杯》（Sakazuki）里表明他的创作的态度。有七个姑娘各拿了一只雕著“自然”两字的银杯，舀泉水喝。第八个姑娘拿出一个冷的熔岩颜色的小杯，也来舀水。七个人见了很讶怪，由侮蔑而转为怜悯，有一个人说道，“将我的借给伊罢？”

第八个姑娘的闭着的嘴唇，这时候才开口了。

“Mon verre n'est pas grand, mais je bois dans mon verre.”

这是消沉的但是锐利的声音。

这是说，我的杯并不大，但我还是用我的杯去喝。”

《游戏》（Asobi）见小说集《涓滴》（1910）中。

《沈黙之塔》（Chinmoku no tō）原系《代〈札拉图斯忒拉〉译本的序》，登在生田长江的译本（1911）的卷首。

### 資料3 「来了」

近来时常听得人说，“过激主义来了”；报纸上也时常写着，“过激主义来了”。

于是有几文钱的人，很不高兴。官员也着忙，要防华工，要留心俄国人；连警察厅也向所属发出了严查“有无过激党设立机关”的公事。

着忙是无怪的，严查也无怪的；但先要问：什么是过激主义呢？

这是他们没有说明，我也无从知道，我虽然不知道，却敢说一句话：“过激主义”不会来，不必怕他；只有“来了”

是要来的，应该怕的。

我们中国人，决不能被洋货的什么主义引动，有抹杀他扑灭他的力量。军国主义么，我们何尝会同别人打仗；无抵抗主义么，我们却是主战参战的；自由主义么，我们连发表思

想都要犯罪，讲几句话也为难；人道主义么，我们人身还可以买卖呢。

所以无论什么主义，全扰乱不了中国；从古到今的扰乱，也不听说因为什么主义。试举目前的例，便如陕西学界的布告，湖南灾民的布告，何等可怕，与比利时公布的德兵苛酷情形，俄国别党宣布的列宁政府残暴情形，比较起来，他们简直是太平天下了。德国还说是军国主义，列宁不消说还是过激主义哩！

这便是“来了”来了。来的如果是主义，主义达了还会罢；倘若单是“来了”，他便来不完，来不尽，来的怎样也不可。

民国成立的时候，我住在一个小县城里，早已挂过白旗。

有一日，忽然见许多男女，纷纷乱逃：城里的逃到乡下，乡下的逃进城里。问他们什么事，他们答道，“他们说要来了。”

可见大家都单怕“来了”，同我一样。那时还只有“多数主义”，没有“过激主义”哩。

## 当代文学「白蛇」試論

星野 幸代 (名古屋大学・教授)

hoshino.yukiyo.n7@f.mail.nagoya-u.ac.jp

本発表は、女性ダンサーのジェンダーを踏まえて、ダンサーを主人公とする巖歌苓の小説『白蛇』(1998)を対象として、クイアな欲望とその行方を検討するものである。

ヒロインがダンサーであることは、欲望の描写にどのように生かされているだろうか。本小説は、主人公とサブヒロインを二重三重の設定の中に配置することによって、精神的・肉体的にクイアなセクシュアリティを、ヘテロノーマティヴィティから逸脱していないかのように語ることを可能にしている。

それらの設定とは、一つには、1970年代という時代背景のもと、共産党の幹部徐群山[徐群珊]がダンサー孫麗坤に毎日話を聞くという特殊な状況である。これによって始まった徐と孫の親密な関係は、ヒロインが名誉回復してダンサーとして復帰すると自然に収束する。徐群珊は「共産主義の後継者」であり、結末では、二人とも小説の結末で「健全な」規範的役割に戻ることが明示される。

二つには、一般にダンサーは、職業柄身体を様々な欲望を以て見られるものであり、またその身体は第一に舞踊のために鍛えられるという意味で他者化されているという設定である。それによって、孫麗坤は自分自身のセクシャル・アイデンティティを十分に把握できていないという筋書きを可能にする。そのため孫は内面化したヘテロノーマティヴィティと、徐への欲望との間で精神に失調を来す。フェミニズム文学批評(ギルバート&グーバー)の視角から言えば、そちらの方が彼女の本来の姿であるか、或いはそのもう一人の自己との葛藤状態と解釈することが出来るであろう。

三つ目として、美しい女性ダンサーに若い少女ファンが憧れるのは当然でその関係性は疑うべくもない、という論理である。換言すれば、ヒロイン二人の親密な関係はヘテロノーマティヴィティによってカムフラージュされている。

小説の時代において、服装など外面的には非ジェンダー化されていたが、样板戯のうちバレエはある程度伝統的な女性ジェンダーを鑑賞でき、消費できる媒体だった。小説「白蛇」は、1970年代を背景にクイアな欲望を描き込んだ作品と言える。それを可能にしたのは、上述の二重三重のセーフティーネットをかけられた、特殊な環境下でセクシャル・オリエンテーションが「揺らぎ」を見せるが、環境が正常化すればそれも「正常」に戻る、という古典的な枠組みであった。

## 「神国思想」と「家族国家観」

李 凱航（東華大学・副教授）

そもそも天皇制を中心とする国体論そのものは明治維新以後、国民国家形成期の文化的所産である。その構成内容としては時代状況や解釈者次第でありながら、当該期においては主に「神国思想」と「家族国家観」という二つの方面から考えられる。それについては、当事者としての井上哲次郎の『勅語衍義』に鮮明に反映される。例えば、教育勅語のはじまり「朕惟フニ我カ皇祖皇宗国ヲ肇ムルコト宏遠ニ徳ヲ樹ツルコト深厚ナリ」の解説として、井上は次のように説明する。

太古ノ時ニ当リ、瓊瓊杵命、天祖天照大御神ノ詔ヲ奉ジ、降臨セラレテヨリ、列聖相承ケ、神武天皇ニ至リ、遂ニ奸ヲ討ジ逆ヲ誅シ、以テ四海ヲ統一シ、始メテ政ヲ行ヒ民ヲ治メ、以テ我ガ大日本帝国ヲ立テ給フ。因リテ我ガ邦ハ神武天皇ノ即位ヲ以テ国ノ紀元ト定ム。神武天皇ノ即位ヨリ今日ニ至ルマデ、皇統連綿、実ニ二千五百五十余年ノ久シキヲ経テ、皇威益々振フ。是レ海外ニ絶エテ比類ナキコトニテ、我邦ノ超然万国ノ間ニ秀ヅル所以ナリ。

ここで井上は天皇の統治権を「天祖天照大御神ノ詔ヲ奉ジ」という神話・神勅に根拠づけた一方で、他方では「皇統連綿、実ニ二千五百五十余年ノ久シキヲ経テ、皇威益々振フ」と、神話と歴史とを区別せずその連続性を強調し、皇室が日本を永遠に統治する歴史的・法的な根拠であるとした。

そして教育勅語における「爾臣民父母ニ孝ニ」という節に、井上は「国君ノ臣民ニ於ケル、猶ホ父母ノ子孫ニ於ケルガ如シ。即チ一国ハ一家ヲ拡充セルモノニテ、一国ノ君主ノ臣民ヲ指揮命令スルハ、一家ノ父母ノ慈心ヲ以テ子孫ニ吩咐スルト、以テ相異ナルコトナシ（中略）抑々子ノ父母ニ対シテ一種特別ノ親愛ヲ感ズルハ、元ト其骨肉ノ関係ヲ有スルニ由リテ起ルモノニテ、全ク是レ自然ノ情ニ出ヅ」と説明した。

井上は「一国ハ一家ヲ拡充セルモノ」という喩えを通して、皇室を国民の本家に位置付けた。その上で、井上は「父母ニ対シテ一種特別ノ親愛ヲ感ズル」、「全ク是レ自然ノ情ニ出ヅ」と、作為的な要素を排除して、天皇と臣民との関係が西欧社会のような契約関係ではなく、自然性に徹底する親子関係であると強調した。

このように、神話・神勅に依拠した「万世一系」の天皇制と、血縁による「家族国家論」と合わせて井上の国体論の二つの軸は形成された。かくして神話・信仰を共有し、そして血族を通して国民を繋がらせる国体論を支える前提は、日本の単一人種の構成論しかありえない。

例えば、一八八九年の書『内地雑居論』に井上は日本人種が欧米人種に比べると、まだ「一等下劣」人種であるとし、「競争上常に敗を取る」と、社会進化論・優勝劣敗という理由と、「種々なる人種一国に雑居し、種々なる風俗宗教言語等同時に存在するときは、大に其国の合同力を損傷し、之を統治管理するを極めて困難なり」という社会管理上での理由と合わせて内地雑居に反対する。井上によれば、「内地雑居を許可」すれば、「実に非常なる急激の変動にして、日本古来の風俗、習慣、政治、文学、宗教其の他百般の事々物々をして一時に変動せしめ、以て遂に国家の基礎を破壊するの勢力あり」、「国家をして累卵の危きに陥らしむる所以」だという。ここで特に注目すべきなのは、井上の内村鑑三・

キリスト教批判が一般的に論じられてきた一八九三年の論説「教育と宗教との衝突」に始まったのではなく、一八九一年の書『内地雑居続論』にすでにあったということである。

『内地雑居続論』によれば、「今日内地雑居を許すは実に日本の国体を破壊するの濫觴なり」、第一高等中学校の教員中にも内村鑑三、木村某の如きは勅語奉読式の時に我が至尊なる天子の御影を拝せず、且つ衆人に告げて曰く是れは真正なる神に非ず、故に拝せざるなりと、即ち我が天子を侮辱せり」という。井上は「内地雑居を許せば種々様々なる異種の宗教伝播して、日本の神明を排斥し、或は皇室に不敬を加ふる等のをありて、大いに日本国民の精神をして不愉快を感じしむるは明らかなり」と、「内地雑居」すれば「異種の宗教伝播」を広げて国体を損なうと考えたのである。

そして二年後の論説「教育と宗教との衝突」に井上は内村鑑三不敬事件を機にキリスト教を批判しはじめた。当該書において『教育勅語』の国家主義精神とキリストの世界主義との対立を重点に置いた。井上によれば、「勅語の主意は、一言にて之れを言へば、国家主義なり、然るに耶蘇教は甚だ国家的精神に乏し、啻に国家的精神に乏しき而已ならず、又国家的精神に反する者あり、為めに勅語の国家的主義と相容れざるに至るは、其到底免れ難き所なり、(中略) 耶蘇教は実に無国家主義なり」という。つまり、井上は勅語を礼拝するかどうかの問題ではなく、原理上に教育勅語とキリスト教が対立するものとして捉えたのである。

## 魯迅重要文献展をめぐる考察

呂 慧君（上海外国語大学・副教授）

二〇二三年四月二日から九日までの間、「魯迅重要文献展」が上海内山書店旧址にある「1927・魯迅と内山記念書局」において開催された。今回公開された資料は鹿地亘が二十世紀三十年代に大分県の両親に送った書簡および写真である。鹿地の自宅宛書簡は全部六通で、短い葉書もあるが、二枚に及ぶ長い手紙もある。手紙は一九三六年五月九日から一九三七年四月二十二日まで、つまり鹿地が初めて上海に行き、魯迅と知り合ってから四か月過ぎた時から魯迅が逝去した後、鹿地夫婦が上海に残っていたまでの時期である。その中、一九三六年十月二十二日の手紙に、魯迅が内山完造に送った自筆の書簡も同封されている。本発表において、以上の書簡を解説することによって、小田嶽夫と鹿地亘が魯迅との関係を事実検証と文学思想の両面から掘り下げ、『大魯迅全集』の成立に至るまでの事情を解明することを試みる。

### 一 内山完造宛魯迅書簡

鹿地亘の一連の書簡から、まず注目すべきものは、一九三六年十月二十二日の手紙に同封された、魯迅が内山完造に送った自筆の書簡である。この書簡は従来のあるゆる魯迅の全集や手稿全集に収録されていない、新たに発見された魯迅の書簡である。その内容を以下のように引用する。

老版：

「写真之類」ハ割合に訳シクイ文章デスガ、シカモヨク訳サレテ居マス。無論誤訳モ處々ニアルケレドモ。鹿地亘様ニミセタライカガデスカ？同文ヲ訳スルトキニ（若シ鹿地亘様モ訳スナラ）参考ニモナルダラウカラ。

L 拜

八月廿八日

魯迅が「写真之類」という訳文を読んだ後、すぐ内山完造経由で、鹿地亘に渡すのを頼んだということから、魯迅が左翼青年である鹿地に対する配慮と信頼が見える。この書簡は以上のような情報を提供したほか、いくらかの疑問ももたらしてきた。

### 二 書簡内容の検証——小田嶽夫と魯迅

手紙より前の時期にある日本の雑誌を調査したら、「写真之類」という作品は、一九三六年八月に『文筆』という雑誌に載せた「写真の類」であることが判明した。これは魯迅の「論照相之類」が日本における初めての紹介である。これを糸口に日本に現存する十九冊の『文筆』を確認した結果、ほかにも魯迅の作品が見つかった。

- ① 「写真の類」（小田嶽夫訳、『文筆』第一卷第一号、一九三六年八月）
- ② 「小雑感」（小田嶽夫訳、『文筆』第一卷第二号、一九三六年九月）
- ③ 「文人無文」（小田嶽夫訳、『文筆』第一卷第三号、一九三六年十月）

小田嶽夫が翻訳された三篇の作品は皆社会現実に対する強い諷刺の意味を持つ文章である。特に魯迅は「論照相之類」において、当時中国の民衆の持つ封建的かつ保守的な思想、そしてある種の病的な心理、変わった芸術審美、権力崇拜などの社会問題に対して、痛烈に諷刺したのである。小田の認識は、彼が上述の作品を翻訳する理由を解明するには

ヒントを与えた。

### 三 小田嶽夫の誤訳と鹿地亘の訳文

一方、鹿地亘も同じ作品を翻訳した事実は『大魯迅全集』から確認できる。魯迅が手紙を書いた時、改造社が『魯迅雜感選集』の出版を計画していた。その前に、瞿秋白編集の『魯迅雜感選集』<sup>(i)</sup>が存在し、「論照相之類」がその中に収録されているが、魯迅は改造社版の選集が中国語版の撰篇を参照するかどうかは知らないから、「若シ鹿地亘様モ訳スナラ」、参考になれるという考え方を持っていたのである。結局、思いもよらないことに、魯迅の急な逝去によって、改造社は選集の出版計画をいっそ世界初の『大魯迅全集』に変えた。後には詳しく紹介するが、鹿地は第二巻から第五巻を担当し、そして、第七巻を小田嶽夫と共同で翻訳した。「論照相之類」は「写真などを論ず」と題され、第三巻に収録されている。小田嶽夫の訳文と対照したら、魯迅の言った「誤訳」の箇所が見つかるほか、両者の異同も明らかに見える。

翻訳の方略を見ると、小田嶽夫は「異質化」の方法を取ったのに対して、鹿地亘は完全に「受容化」に属する。すなわち、小田は中国語の漢字をそのまま保留する傾向が多く、鹿地はこのような言葉を日本の語彙、日本人が理解しやすい言葉に翻訳する特徴がある。例えば、鹿地は「洋鬼子」、「鯽魚」、「鉄線」、「麻姑」のような専門用語あるいは中国の文化背景のもとで生じた言葉を、「毛唐」、「鮎」、「針金」、「仙女」のように翻訳したわけである。その中、「毛唐」は日本人が外国人に対する差別用語で、中国語の「洋鬼子」とは意味的にも感情的にも一致している。小田訳は「洋鬼子」に対して注釈を付けたが、他の言葉に対しては、特に説明していなかった。

### 四 鹿地亘自宅宛書簡における魯迅

鹿地亘が中国における翻訳などの仕事はほとんど魯迅を中心に展開したわけで、書簡には至る所に魯迅の姿が見える。例えば、一九三六年五月二十六日の葉書には、「魯氏は、私が日本の出版物に最近書いた「魯氏」のことなぞよんで、大変喜んでみます。時に、散歩に、立ちよってくれます。大変仲良しです」と書いている。二人は知り合って、四か月ぐらいしか経ってないにも関わらず、仲良くなったうえ、鹿地は自分を認められた魯迅の喜びに誇りを持っていた。「最近書いた」文章というのは、一九三六年五月に『文芸』に掲載された「魯迅と語る」であろう。文末の記載によると、完成は二月十九日であった。鹿地がその年に日本の雑誌に寄せた魯迅と関連のある文章は他にも「上海通信(二)——魯迅と中国文化運動の今日——」<sup>(ii)</sup>、前述の「魯迅と私」及び池田幸子の「最後の日の魯迅」<sup>(iii)</sup>が見られる。

その一連の書簡で一番重要なのは、一九三六年十月二十二日の一通である。二人の最後の対面は多数の文献で記載されているが、鹿地亘の言葉によって、改めて読者をその現場に連れていくように感じる。書簡から、魯迅は鹿地の両親と親しい関係を保っていたことも読み取れる。

「私の訳稿を訂正して下さったきちょうめんな細字」は、魯迅が鹿地亘に対する細かい指導の証であろう。鹿地は魯迅と知り合いになってから「まもなく、私は魯迅とU氏との援助で、改造社と結んで、中国新文学の紹介と、魯迅雜感選集の翻訳の仕事をしたのだ。その稿は魯迅と胡風とが一つ一つ詳細に眼を通してくれたのだ。魯迅の心尽しの一つ一つについては書き切れぬ」と感銘を受けている。そのほか、「時々私のところには、是非読んでおく必要のある書物や雑誌がとどけられ、私の翻訳には細かく眼を通した校正の細字が返された、時には、『面白いものではないが、訳したら金にはなるでせう。』といふ優し

い言葉を副へられた雑誌を送ってくれた」。(iv)魯迅が鹿地の翻訳事業に対する尽力によって、鹿地訳文の高い水準が成就され、『大魯迅全集』の出版にも繋がった。

#### 五 『大魯迅全集』の成立に至る

鹿地亘が手紙を送る際、すでに第四巻の翻訳を完成し、残った「随筆一卷」は第五巻、「書簡日記集」は第七巻のことであろう。鹿地亘は第一巻（井上紅梅・松枝茂夫・山上正義・増田渉・佐藤春夫訳、小説集）と第六巻（増田渉・松枝茂夫訳、文学史研究）以外の五巻の翻訳を引き受け、『大魯迅全集』の重要な訳者になったと言えよう。その中、第二巻は散文詩・回憶記・歴史小説で、鹿地亘・松枝茂夫・井上紅梅・増田渉・佐藤春夫の共訳である。第二巻では鹿地の『野草』解題と上述の「諷刺詩三篇——散文詩集『野草』より」が収録され、その中の二篇が改題された。第三巻から第五巻は胡風の撰篇による随筆・雑感集である。その中、第三巻と第五巻は鹿地亘が独訳したもので、第四巻は鹿地亘と日高清麿の共訳である。「春末閑談」は第三巻収録、「忘却のための記念」は第四巻収録、「深夜に誌す」、「私の第一の師父」、「死」（池田幸子訳）は共に第五巻に収録されている。第七巻は書簡・日記で、魯迅の年譜と伝記が付録され、小田嶽夫と鹿地亘の共訳である。総じて見れば、鹿地夫婦が一九三六年に翻訳した魯迅の作品は、「中国文学運動に於ける統一戦線の問題」以外、全部『大魯迅全集』の前五巻に入っている。

#### 終わりに

書簡は作者の感情及び作者と他者の関係を如実に反映できるテキストであろう。上述した書簡及びそれに関わる文献資料を合わせて解読する試みは、魯迅文学における「諷刺性」及び「情熱」を感じ取った小田嶽夫と鹿地亘の翻訳により、魯迅文学の生前における日本語の翻訳・紹介研究の新天地を開くことができるほか、鹿地の魯迅との親交の細部に入り、二人の文学関係を解明することができ、鹿地その人に対する認識を刷新することもできた。鹿地亘は反戦運動を積極的に行われてきた以外に、井上紅梅、山上正義、増田渉、佐藤春夫に次いで、魯迅文学の重要な翻訳者、中国文学研究者だと評価できよう。

## 韧性视角下的灾害管理——以日本的“灾害弱者”对策为例

### レジリエンスの視角から災害マネジメントを考察する

#### ——日本の災害弱者対策を例に

呉 沁哲（東華大学・講師）

“灾害弱者”指的是“老、弱、病、残”等在灾害中较普通人更具脆弱性的群体。日本是自然灾害频发国,灾害给受灾者的生活和心理造成很大影响,对“灾害弱者”的影响尤甚。日本1986年开始关注“灾害弱者”这一群体,针对“灾害弱者”群体的脆弱性生成环节,逐步引入综合防灾、韧性减灾等先进理念,出台了一系列政策,对“灾害弱者”进行了多方支援。时至今日,日本已构建起了较为完善的“灾害弱者”对策体系。本文从“脆弱性—韧性”视角对日本“灾害弱者”对策进行分析,以期为我国的灾害治理特别是对灾害弱势群体的支援提供有益借鉴。

「災害弱者」とは、高齢者・障害者など、平時から社会的弱者の位置に置かれており、災害の影響をより大きく受けやすいグループを指している。災害の被害を最小限にし、社会全体のレジリエンスを向上させるには、災害弱者の脆弱性に対応しなければならない。1986年から、災害弱者の問題が日本社会に注目されるようになったが、今まで40年近くの間、日本政府は多様な施策を講じ、災害弱者の避難方法を取り上げてきた。本稿は、レジリエンスの視角から日本の災害弱者対策を分析し、「災害弱者を如何にして避難させるか」、「避難生活において災害弱者を如何に助けるか」といった問題に着目して考察している。その結果、災害弱者を効率よく支援するために、災害弱者向けの防災教育、災害弱者の実数・生活場所の確認、通常の救護・介護体制の把握そして地域社会の救援体制整備が重要である。

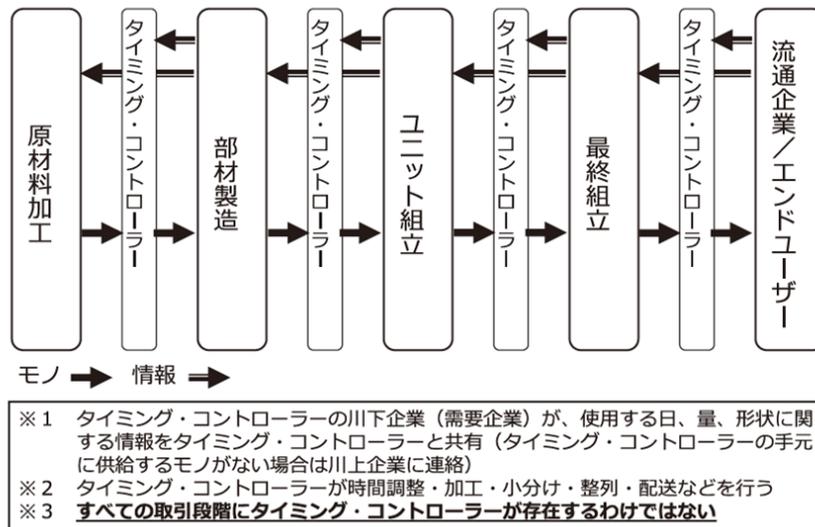
## タイミング・コントローラーとしての共同配送センターの機能と仕組み

章 胤杰（上海外国語大学・講師）

[yinjie.zhang@shisu.edu.cn](mailto:yinjie.zhang@shisu.edu.cn)

素材から完成品に至るサプライチェーンにおいて、素材企業と完成品企業の間位置し、その素材の流量と流速を変換するタイミング・コントローラーが注目されている。一方、完成品企業と消費者の間にも、タイミング・コントローラーが存在しうると考えられる。例えばコンビニの場合、ベンダーと店舗の間にある共同配送センターがそれに該当する。管理温度帯別での多頻度小ロット配送など、高度な流通サービスが必要とされているため、タイミング・コントローラーは大きな役割を果たしている。したがって、タイミング・コントローラーとしての共同配送センターの機能と仕組みがどのようなもので、ほかの産業とどのような違いがあるのかが本研究の問題意識である。

図1 タイミング・コントローラー



出所：筆者作成

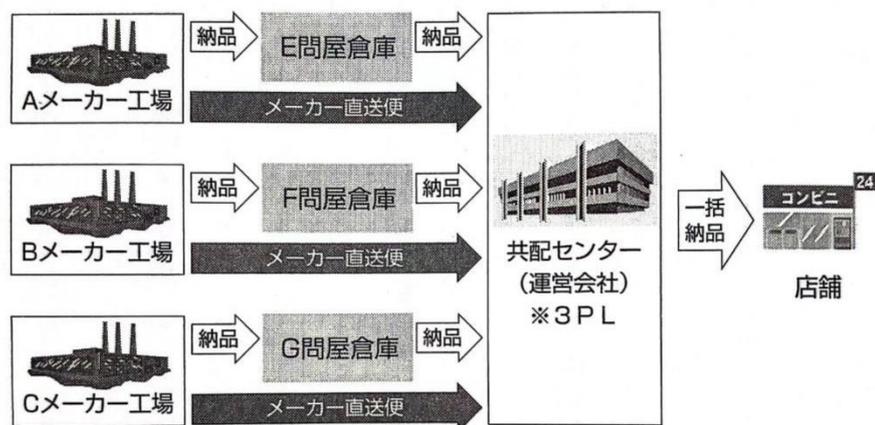
図3 個別最適と全体最適を実現するタイミング・コントローラー

出所：中道・岡本（2019）53頁。

この報告では、コンビニの革新性や国際展開をめぐる研究、およびタイミング・コントローラーに関する先行研究を踏まえたうえで、中国におけるセブン・イレブンとローソンの2社の事例を取り上げる。具体的には、セブン・イレブン・ジャパン、セブン・イレブン北京・天津、ローソン上海などの複数事例を用いて、文献や現地調査などで得られた情報をもとに、コンビニの商品調達・供給におけるタイミング・コントローラーの実態解明を試みる。タイミング・コントローラーの産業間比較に小売業の事例を加え、ほかとの異同を考察する。

図2 コンビニの商品調達・供給の流れ

**物 流**



※問屋の中抜き、共配センターへの直送便が増加し、メーカー物流に大きな影響を与える

出所：信田（2013）43 頁。

主な結論は以下の通りである。複数事例を用いてコンビニの商品調達・物流におけるタイミング・コントローラーを考察した結果、①チェーンによる違い、②同じセブンでも日中での違い、③セブン北京・天津だけでも商品群間の違い、などが発見された。また、詳しくは報告当日で議論したいが、ほかの産業のタイミング・コントローラーに比べて、共同配送センターにおける業務のリピータ性が比較的に高いことも、一つの大きな特徴であると考えられる。

参考文献

- ・信田洋二（2013）『セブン - イレブンの「物流」研究』商業界。
- ・章胤杰（2020）「中国における日系コンビニエンスストアの商品調達・供給システム」『同志社・商学』72(3)，477-492 頁。
- ・中道一心・岡本博公（2019）「タイミング・コントローラーの産業間比較」『産業学会研究年報』34，49-67 頁。
- ・矢作敏行（1994）『コンビニエンス・ストア・システムの革新性』日本経済新聞社。
- ・矢作敏行（2007）『小売国際化プロセス』有斐閣。

## 勘違いによる金融政策の迷走

瞿 晓华（上海外国語大学・副教授）

病気の治療にあたって、病因の究明が一番難しく、且つ重要なことである。過去 30 年間、日本経済不振の真因は何なのか、もし間違った診断をくださったら、それにしがった経済対策を取れば取るほど、日本経済にダメージを与えてしまうことになる。残念ながら、筆者から見れば、今まで日本経済の不振に対する診断はほとんど間違っている。故に、その対処策も往々にして近視眼的なもので、長い目で見れば、日本経済を悪くするこそあれ、決して改善することはないのである。

はっきり言って、日本のいわゆる失われた 20 年、30 年は、バブル経済の崩壊とは、ほとんど関係がないのである。たとえバブル経済がなくても、日本経済の長期低迷は避けられないからである。1990 年代に入ると、冷戦が終結になり、グローバル化、特に中国の全面的な改革開放政策の実施（鄧小平の南巡講話を契機に、社会主義と資本主義を問わなくなる）によって、日本の労働集約型企業が大量して中国に進出するようになった。何せ、当時中国の平均給与水準はおおよそ日本の百分の一しかないから。加えて人口規模は日本の 10 倍くらいである。昨今、中国の人件費の上昇によって、企業が人件費の割安な東南アジアやインドなどに進出するようになって、中国国内の労働市場に多大な影響を与えている。中国の人件費がそれらの国に比べて割高であっても、せいぜい二、三倍くらいで、当時の日本とは比べにならない。例えて言うなら、もし今中国の隣に 140 億人くらい（中国以外の全世界人口の 2 倍以上）、給与水準は百分の一の国が突然鎖国から開放したら、今の中国経済はどうなっていくかは想像できない。

90 年代の日本経済にはいくつかのキーワードがある。産業空洞化、価格破壊、リストラ、就職氷河期など。それらはおおかた企業の海外進出によってもたらされたマイナス面である。日本企業の中国進出は一気に行われたのではなかった。それはインフラ整備の問題もあるし、産業チェーンの問題もある。しかし、ボディブローのように、確実に日本経済をダメージを与えてしまう。だが、多くの方はそれで中国要素を軽く見るようになった。

バブル崩壊が劇的な変化で、人々に大きなインパクトを与えてしまった。しかし、もしただのバブル崩壊で、中国の要素がなければ、経済にそれほどの影響はないと思われる。バブル崩壊後の後遺症の不良債権問題も、中国要素がなければ、考えられない。債権は流動的なもので、いくら不良債権でも、初めの頃は優良であるはず。優良か不良かは、往々にして経済情勢に左右されてしまう。

日本のバブル経済の規模は今から見れば、それほど大きなものではなかった。今現在、東京の不動産価格はもはやバブル最盛期のを超えていても、世界水準から見れば、特に高いとは言えない。株価も然り。賃金水準は 30 年前とあまり変わらないから、もし今のはバブルでなければ、どうして当時のをバブルと言えるのか。今と 30 年前の違いと言えば、内外（日本と中国）の賃金格差にある。30 年前は 100 倍の差があるのに対して、今は 2、3 倍しかない。もし中国要素などがなければ、あの程度のバブルは 2、3 年で処理され、ただ普通の景気循環である可能性が高い。

では、なぜ先進国の中で、日本の「凋落」が目立つのか。原因は主に四つある。一つは、バブル崩壊後の 90 年代前半、日本の経済規模は異常な円高で、アメリカとヨーロッパにも匹敵するまで膨張した。それは日本のファンダメンタルズを遥かに超えていて、長く続けるわけがなく、相当の調整は免れない。

二つ目は、日本経済をそこまで強くした産業は主に電子機器、自動車、半導体、造船など

である。しかし、それらの産業はその後中国や韓国などに侵食され、言わばお株が奪われたのである。三つ目は、ほかの先進国より深刻な少子高齢化の進展。最後は、日本の間違った金融政策。

まず、2%の物価上昇目標は、時代錯誤の土台の上に作られ、一種の幻想的なものである。第一、金融政策で高インフレを低く抑えることはできるが、ゼロ金利の状態でも低インフレを2%の持続的な物価上昇状態を維持することは、論理的には無理がある。そういう成功例は古今東西を見ても1度もなかったのである。ところが、30年近い実践で、既にその失敗が明らかになったにも関わらず、日本銀行は依然としてそれを固持している姿勢は実に理解し難い。

ここで最大の問題は、時代が違うからである。戦後の5、60年代、人々の基本的な需要はまだ満たされていなかった時代に、三種の神器、あるいは「三C」に代表された多くの耐久消費財に、人々の購買意欲をそそられていた。お金があれば、いや、たとえ借りてでもそれらの物を手に入れたがる。そういう状態で、物は作ったそばから売れていく。企業にしても、家計にしても、皆金を借りたがっており、日銀がちょっとでも金融を緩和したら、マネーサプライはたちまち拡大してしまう。実際、日銀は往々にしてオーバーローンという形で市場に大量のマネーを供給することになる。結果、物価は年々上がっていた。ただ、賃金はそれ以上に上がった。なぜなら、その間、欧米から先進的な技術の導入とそれに基づいた技術進歩によって、生産性はどんどん上がっていたからである。ところが、多くの人は賃金が上がることによって自分の生活が豊かになったと錯覚してしまう。さらに、経済の活気は物価上昇でもたらされたかと勘違いしてしまう。経済学の常識であるが、経済成長は物価上昇と何ら関係がないのである。経済史を紐解けば、19世紀後半、欧米各国はデフレに陥っていたが、技術進歩などによって、実質経済成長率は軒並み高かった。アメリカにしては、卸売物価は48.8%も下落したにも関わらず、経済は実質約2.8倍にも増加した。これは年率に換算すると4.5%の高成長率である。昨今、喧伝している賃上げの問題であるが、もし労働生産性の上昇がなければ、賃金の上昇分は100%物価の上昇で消されてしまうであろう。残されたのは富の再分配(債権者の富は債務者に移転してしまう)と価格シグナルの歪みである。

70年代に入って、人々の需要は満たされるようになって、経済成長率も低くなってきた。80年代に入って、人々の需要はほとんど満たされ、三種の神器といううたい文句も聞こえなくなった。つまり、製品市場は飽和状態になりつつあるのである。企業にとって、過剰生産能力は海外市場に頼るしかない。しかし、プラザ合意後の円高で、輸出の道は険しくなり、資金は専ら土地や株などの資産に投下することになった。90年代に入って、バブルが崩壊した。あれから30年以上経った。三種の神器のようないうたい文句は完全に死語になった。しかし、中年以上の人、特に政策策定者は古き良き時代の記憶はまだ鮮明に残っている。

人体で例えるなら、今の日本経済は、人間の50代で、40年前の日本経済は2、30代である。自分は既に50代になったという自覚はなく、まだ若い頃の体力は今も戻れると勘違いし、それを実現するために、カンフル剤を打つことになった。しかし、カンフル剤は一時的な効果しか持たなく、止めるとまた元の状態に戻ってしまう。しかし、打ち続けているうちに、身体は依存症になり、今になっては止めようにも止められないことになってしまった。要は、50代の人には50代らしい生活をし、無理しないことである。また、経済社会における金融は人間の血液のような働きをするもので、血液が足りなければ、人体にダメージを与えてしまう。かと言って、血液が多ければ多いほどいいわけでもない。血液自体が人体を若返らせることも出来なければ、元気にすることもできない。身体をよくす

るためには、適当な栄養の摂取や運動、生活習慣の改善などが大事である。経済も然り。労働生産性の向上こそが経済をよくする唯一無二の道である。

リフレ派経済学者の重宝している金融理論は率直に言って、錯覚の上に作られた現実離れなものである。賃金の上昇による物価上昇、いわゆるデマンドプルインフレは日銀の求めている好循環である。昨今、歴史的な円安にも関わらず、物価上昇はまだコントロール可能なのは、賃金の上昇はそれほどではないからである。もし、賃金が大幅に上昇したら、労働生産性の向上が停滞気味の今、賃金上昇分は物価に転嫁され、きっと狂乱物価になるであろう。そうなったら、アメリカのように大幅な利上げをしなければインフレを抑えることはできない。放ったらかしたら、日本銀行券は紙くずになりかねない。金融を引き締めれば、日銀はもちろん債務超過に陥ってしまい、政府の財政破綻も免れないであろう。

実を言うと、賃上げという問題はまともな経済学者の議論すべき問題ではない。なぜかという、賃金の国際比較は往々にしてドルベースではかるもので、日本円でいくら上がっても、円がそれ以上安くなったら、ドルベースで見てかえって下がることになる。逆に、円が高くなったら、たとえ賃上げがなくても、国際比較で賃金が上がることになる。バブル期に日本人の平均給与水準が世界的に見て高かったのは、主に大幅な円高によってもたらされたのである。今日本の平均賃金は韓国よりも低くなったのは、大幅な円安のせいで、元凶は日銀の金融政策にある。

労働生産性停滞の張本人は日銀の金融政策である。低金利→ゼロ金利→マイナス金利→YCC（イールドカーブコントロール）、節度のない金融緩和は常態となり、日本経済に二つの悪影響を与えることになった。一つ目は、大量のゾンビ企業を温存し、社会全体の労働生産性を低下させた。もう一つは、政府の節度のない財政赤字を助長し、日本の金融と財政を取り返しのつかない状態に陥ってしまった。今の歴史的な円安でGDPがドイツに抜かれたのも一つの象徴である。日銀が大量の国債を買い入れなければ、今のマイナス金利はおろか、低金利も維持できない。そうなれば、政府はむやみに国債を発行し、大盤振る舞いはしないであろう。今になっては、金融の正常化は遠のいてしまった。円安で交易条件が悪化し、国富が失ってしまい、経済も2期連続のマイナス成長になってしまった。それでもまだ金融緩和を堅持するのは、頑固というより、今は八方塞がり状態で、打つ手が限られているのではないだろうか。たとえマイナス金利解除しても、利上げは限られ、頼みの綱はアメリカの利下げであろう。

過去30年間、日本経済はデフレ状態にあるという診断は間違っている。統計数字から見れば、1993年から2023年にかけて、日本の消費者物価指数は約10.71%増加した。それはアメリカの110.8%に比べれば確かに低い、上昇率はマイナスではない。その間、情報通信産業全体のデフレ率は年平均5.1%減少し、特に情報通信関連製造業（年平均20.0%減）と情報通信関連サービス業（年平均9.7%減）の価格下落が顕著であることが分かる。技術進歩による価格の下落は決してデフレとは言えない。また、産業の海外移転による逆輸入商品の価格下落もデフレではないはずである。それらが全体の物価指数をどの程度引き下げたかという具体的な数字はないが、その二つの要素を除いたら、過去30年間、日本経済は全体的に緩やかなインフレと言ったほうが適切であろう。ちなみに、過去30年間で、中国の消費者物価指数は約622.38%も増加した。

## 日本メーカーはEV車分野における競争力が低下の原因についての考察

鄧 齊琳（上海外国語大学・M1）

2023年11月、BMWはドイツ・ミュンヘン工場では全面的な電化転換が行われ、一連の新しい電気自動車モデルが生産される。一方、日本内閣府が2024年2月に発表したデータによると、2023年の日本の名目国内総生産はドル換算でドイツに逆転され、世界3位から世界4位に低下した。

この二つのニュースから「日本」と「電気自動車（以下、EV車）」というキーワードを捉えた。また、EV車も近年かなり話題になっている。

2023年にはトヨタ自動車が4年連続で世界首位となった。だが、世界におけるEV車の販売では、日本ブランド車の順位が最も高かった同社は、世界16位にとどまり、販売台数が米国や中国のブランドほど多くない。

EV車市場が最も大きい中国では、2013年から2022年まで乗用車販売台数メーカー国別シェアのうち、日系はほぼ3位に維持した。

また、EV車の普及率の高いヨーロッパでは、2022年、西欧18カ国のBEV市場において、日本、韓国、中国のアジア3カ国のメーカーは計19.3%を占めた。このうちシェア最大だったのが韓国、次が中国、日系メーカーという順だった。

日本のガソリン自動車産業は早くから発展してき、その成熟度は高いが、近年新興のEV車の分野では、燃料自動車ほど有利ではない。

この販売現状に基づき、本稿はEV車を対象とし、その分野における日本メーカーは競争力が低下する原因を考察・分析したい。

その原因は大きく分けて4つある。その一、経済的環境が良くなく、経済の発展が十分でない。その二、水素燃料電池を主体とした日本EV車のランニングコストが高い。その三、研究開発の技術がまだ量産化・商業化されていないため、海外ブランドに世界のEV車市場から押しだされている。その四、日本の伝統的な経営形式やメーカーの不祥事などの社会的要因に影響される。

なお、2023年、出光とトヨタは、BEV用の有力な次世代電池である「全固体電池」の量産化に向けてることを意思決定し、合意した。この先進技術で日本EV車はガソリン車のような伝説を継げるのかは期待されている。

**近代における中日使節団の比較研究**  
**—清末五大臣使節団と岩倉使節団をめぐって—**

汪 雅雯（東華大学・M1）

19世紀末から20世紀初頭にかけて、東アジアの封建国家はいずれも欧米列強の影響を受けた。内政・外交問題を解決するため、日本も清国も宮廷の重臣からなる使節団を西洋に派遣し、欧米各国を視察・調査させたが、その目的と対策は、いずれも先進国の文明と経験に学び、自国の極貧・弱体化の状況を解決することであった。しかし、明治維新後の日本の躍進に比べ、清朝は停滞を続け、国内の対立と封建支配の危機はさらに深まっていた。本論文は、欧米の政治と教育を研究するために両国が派遣した使節団の結果が異なる根本的な理由を、使節団を派遣した目的、両国における国家主義の発展、「国民」という用語の理解の違いという3つの観点から理解しようとするものである。

## 日本の国語運動が清朝末期の中国に与えた影響

### —1902 年の吳汝纶の訪日を中心に—

左 悦琦（東華大学・M1）

明治時代において、日本は「脱亜入欧」方針をとり、西洋の表音文字システムを学んだ。日清戦争の勝利により、日本の言語文化が中国の漢字の制約を受けるべきではないという考えはより深まった。日本語における漢字を廃止し、国民の共通語「国語」を構築することを提案するという一部の声があった。それを背景に、日本は国語の構築の時代にも入った。同時に、「国語」、「国家」、「国民」、「国土」などの政治用語は、清朝末期に日本から中国に伝わり始めた。1901 年の辛丑条約による屈辱の圧力を受けて、内憂外患の時、清政府は国語を重要視して、国民教育を改革し始めた。本研究は清朝末期における日本と中国での国語運動を振り返り、1902 年の吳汝纶の訪日を中心に日本の国語運動が中国の国語運動に与えた影響について述べてみよう。

## 吉本ばなの作品における色彩感覚についての一考察 —『アマリタ』を中心に—

盧 凌麗（東華大学・M1）

**要旨:**昔から、白、黒、青、赤という古代の日本の四つの基本色は常に日本文学創作活動に愛用されている。本文は『アマリタ』を中心に、吉本ばなの作品における四つの基本色とそれ相応のイメージと役割を分析してみた。神聖と命の逝去を含む「白」、不気味な死を意味する「黒」、生と包容力を象徴する「青」、神秘と熱烈の「赤」。それらの色とそれぞれが果たした役割は何れも日本の伝統的な色彩感覚と深い関係を持っている故、日本現代文学作品に潜んだ伝統的な美意識を垣間見ることが期待できる。

**キーワード:**色彩感覚 基本色 アナザーワールド

## 永井荷風の文明批判-『花火』のテキスト分析を中心に-

繆 名媛（東華大学・M1）

要 旨： 永井荷風の「江戸戯作者」という身分が初めて言及された『花火』は、数多くの日本史上の歴史事件を通して、その文明批判にもよく反映されている。しかしながら、既存の研究成果を総じてみると、『花火』に基づいて永井荷風の文明批判を分析する研究成果がほとんどないので、本稿では、『花火』のテキスト分析を中心に、江戸文明への傾きと明治文明への批判という二つの要点から、永井荷風の文明批評をまとめてみた。

キーワード： 永井荷風 文明批判 花火 テキスト分析

## 『斜陽』の語りに見る「母」と自己革命の関係

上官 修杰（上海外国語大学・M1）

『斜陽』は没落貴族であるかず子が、「最後の貴婦人」であるお母さまとの田舎暮らしを続ける中で、デカダン作家上原に思い焦がれ、最終的には私生児を生むと宣言する物語である。

『斜陽』の先行研究は数多く存在する。かず子が貴族から市井の人間として再生していくという見方、道徳革命を掲げて生きる果敢な姿、かず子一家のそれぞれの死に向かっていく様、四人の登場人物が作者の分身であるという見方、かず子の「恋と革命」に向かう力強さなどの主題や作者の問題の他に、蛇の意味などについての論などが存在する。しかし、これまでの「お母さま」と「かず子の革命」の関係を求めた諸説には、いずれも分かりにくい点がある。そのため、小説の中の語りによる二者の関係にかんする研究が必要である。

本稿では、先行研究に基づき、敬愛するお母さま、相互依存母娘関係、自己革命の引き金などの面から、かず子が革命を起こすきっかけは母親であることを明らかにしたい。

敬愛するお母さま：かず子と直治の行動からも、二人が母を敬愛していたことは明らかである。二人とも、母の機嫌を損ねないよう、母のことを思って行動している。そして、この母への愛が、最後のかず子を新たな母親、つまり聖母になりたいと思わせたのである。相互依存母娘関係：相互依存関係は、語り手であるかず子によって整理している。それは論理的でなく、飛躍があるが、変革を目指すという方向は示されている。『斜陽』は出来事の時間とかず子の語る時間が回想だけでなく、進行形だけでもないという関係から成り立っている。かず子は絶えず変化し、思考もずれていく。けれどこの母への愛は終始変わっていない。母が死んだ後、かず子はいよいよ「聖母子」や「マリヤ」を用いて自己の革命の論理を肯定させていることができた。

自己革命の引き金：かず子は復活者イエスである直治の母であり、マリヤとなるのである。一般的に肯定的に受け入れがたいことに対して、価値を付与し、かず子は革命の論理を正当化していく。マリヤになることはまさにかず子の自己革命の中心なのである。

## 夏目漱石の無造作な西洋崇拝への批判

### —『吾輩は猫である』を中心に—

張 競文（東華大学・M1）

夏目漱石は日本の国民的な作家であり、日本で一番名高い作家の一人でもある。漱石の処女作である『吾輩は猫である』が軽い筆致とユーモアをまじえた風格で国内外の読者に広く好まれている。猫を主人公とし、猫の目を第一視角としての漱石の独特な書き方も新しく感じられる。『吾輩は猫である』という作品の背景は日本の明治時代であり、明治維新によって、この時の日本社会も大きく変わっていき、日本も一躍に新興の資本主義強国になり、文明開化の風が日本全国を吹き込み、日本全国が一生懸命に西洋のことを学んでいる時、社会に問題点も起こってしまった。

漱石は作家のみならず、日本で有名な文明批評家でもある。当時、日本全国は激しい情熱を持ち西洋のことを耽っていた時、漱石は依然として鋭い目で当時の日本社会での西洋ブームおよび文明開化を冷静に見て、客観的に批評してきて、猫の目によって、さまざまな悪い現象を表し、読者に笑わせるときも深く考えさせる。

本論文では、先行研究に基づき、諷刺の書き方をとらえ、当時の日本人が弁別する能力を失うようになり、無造作に西洋に従っていたことを批判し、その原因および悪影響を分析しようとする。

キーワード：『吾輩は猫である』；夏目漱石；西洋崇拝；批判

—

『吾輩は猫である』という作品の中で、明治日本人の西洋崇拝の現象は数多く書かれている。漱石はこれらの現象を書くことによって、当時の日本人の無造作な西洋崇拝を批判した。

まず、美学者である迷亭が西洋の知識がよくわからないにもかかわらず、しゃべるときわざと「ニコラス・ニッケルベ」や「ハリソン」、また、「ギボン」のような西洋人名と『セオファーン』あるいは『仏国革命史』のような西洋の作品に言及した。迷亭と苦沙弥たちのしゃべりには西洋の言葉が大量に出てきたということから、西洋の言葉が文明を象徴し、これをしゃべるのもよく流行っていたことがわかった。

また、これはただ一つの例ではなく、世間一般に行なわれていた現象と推測できる。漱石は以下のように書いた：

「せんだって或る文学者のいる席でハリソンの歴史小説セオファーンの話が出たから僕はあれは歴史小説の中での白眉である。ことに女主人公が死ぬところは鬼気人を襲うようだと評したら、僕の向うに坐っている知らんと云った事のない先生が、そうそうあすこは実に名文だといった。それで僕はこの男もやはり僕同様この小説を読んでおらないという事を知った」(夏目漱石 『吾輩は猫である』(上) ポプラ社 p19)

この文から、迷亭はハリソンの歴史小説を読んだことさえないので、その話が間違いだらけなのも当然のことであろう。しかしながら、話し手も聞き手も西洋のことに詳しく、いわゆる西洋通のふりをしており、それによって学問をひけらかした。さらに、迷亭は恥ずかしく思わず、自慢げにしゃべった。世間の風潮からみれば、落ち着いて新しい物事を真面目に知ることもなく、自分が博学多才に見えるために西洋の言葉ばかり言っていたこ

とから、無造作な西洋崇拝の現象があると思われる。

次に、当時の日本人が西洋人の洋服を無造作にまねっていたことに関して漱石は以下のように評論した：

「出来ないのではない、西洋人がやらないから、自分もやらないのだろう。現にこの不合理極まる礼服を着て威張って帝国ホテルなどへでかけるではないか。その因縁を尋ねると何にもない。ただ西洋人がきるから、着ると云うまでの事だろう。西洋人は強いから無理でも馬鹿気ていても真似なければやり切れないのだろう。」(夏目漱石 『吾輩は猫である』(下) ポプラ社 p23)

漱石が明治時代の国民は西洋文明を機械的に受け取り、深層的な文明精神ではなく、形骸だけを学んだ状態を次のように論述している。

「それほど裸体いいものなら娘を裸体にして、ついでに自分も裸になって上野公園を散歩でもするがいい、できない？できないのではない、西洋人がやらないから、自分もやらないのだろう。現にこの不合理きわまる礼服を着ていばって帝国ホテルなどへ出かけるではないか。その因縁をたずねるとなんにもない。ただ西洋人が着るから、着るというまでのことだろう。西洋人は強いから無理でもばかげていてもまねなければやりきれないのだろう。」

この皮肉から、当時の日本人は西洋人のことをまねることに熱中していた。では西洋のことがすべてよいのかと言えば必ずしもそうではない。自分の考えもなく西洋人が着る礼服なので絶対に良いものであり、自分もこれを着て威張って帝国ホテルへ出かけたなら、西洋人のように文明的な上流階級に入られると思いついた日本人のイメージを表している。

服装だけではなく、生活習慣においても無造作な西洋崇拝もみられる。西洋のことなら何でもよいという風潮の下で、漱石は以下のように書いた：

「無事是貴人とか称えて、懐手をして座布団から腐れかかった尻を離さざるをもって旦那の名誉と脂下がつて暮したのは覚えているはずだ。運動をしろの、牛乳を飲めの冷水を浴びろの、海の中へ飛び込めの、夏になったら山の中へ籠もって当分霞を食らえのとくだらぬ注文を連発するようになったのは、西洋から神国へ伝染した軌近の病気で、やはりペスト、肺病、神経衰弱の一族と心得ていくらいだ。」(夏目漱石 『吾輩は猫である』(下) ポプラ社 p2)

「西洋から神国へ伝染した軌近の病気」が西洋人の生活習慣の比喩であり、西洋文明の影響で国民たちは生活方式が変わったことについて漱石はユーモアな書き方で国民の西洋崇拝を諷刺した。さらに、西洋人の生活し方をペスト、肺病、神経衰弱という病気とされることから、漱石の強い反感も見られ、国民たちの無造作な西洋崇拝を鋭く糾弾した。

最後に、第八章には公德に関する内容が以下のように書かれた：

「……で公德と云うものは大切な事で、あちらへ行ってみると、仏蘭西でも独逸でも英吉利でも、どこへ行っても、この公德の行われておらん国はない。またどんな下等な者でもこの公德を重んぜぬ者はない。悲しいかな、我が日本に在っては、未だこの点において外国と拮抗する事が出来ないのである。」(夏目漱石 『吾輩は猫である』(下) ポプラ社 p64)

では西洋諸国はすべて公德を持っているのかと言えば必ずしもそうではない。しかも、これは落雲館の先生が学生たちに伝えた授業の内容なので、当時、世間一般に行われていた価値観の中で無造作な西洋崇拝が含まれていたといえよう。

これらは『吾輩は猫である』に書いた日本文明開化後の社会現実の反映である。気を付けて読むと、そのユーモアがいかに批判精神に支えられているかがわかる。

では、その時無造作な西洋崇拜をもたらす要因はなんだろうか。

まず、西洋諸国の国力と日本の国力の差である。西洋諸国は資本主義制度の確立や工業革命、また、繁盛した商売によって、世界強国になってから、世界各地を征伐し服従させるために、自分の強い武力を示し、侵略戦争を仕掛けるとともに、文明の面にもほかの国に自分の影響を及ぼした。したがって、貧弱な東方農業国であった当時の日本は西洋諸国の植民地になることを避けるために、鎖国政策をやめて、開国に転じた。後れた封建社会にいる日本は当時世界屈指の西洋諸国を目指して、できるだけ早く強国になろうとしていたので、よしあしを問わず西洋のすべてのことを受け入れた。

また、その時、日本は工業革命の衝撃を受け、全般的に西洋化という発展戦略を実施していると同時に、政治の面においても明治維新を行った。明治維新をやり遂げてから、日本は西洋の政治や文化、また、思想および工業技術などを幅広く受け入れはじめ、経済を向上させ、文化の発展を促進するために対外開放の政策をとった。すなわち、日本の統治階級は「富国強兵」という目標が達成したために、西洋のことを学ぼうとしており、文明開化を行っていたので、国民も西洋のことに熱を高め、日本全国では西洋崇拜の波を立てていたといえよう。

### 三

言うまでもなく、無造作な西洋崇拜のもたらした悪影響があると思われる。

漱石の書いた「西洋人は強いから無理でも馬鹿気ていても真似なければやり切れない」という文からも見られる。確かに西洋が強いので、西洋のことを学ぶのが正しくないわけではない。しかしながら、よしあしも問わず果たして自分に合うか否かということを考えもしなく無理でも馬鹿げていてもまねるのはよくない。

その一つの例は金銭至上主義である。金銭至上主義を代表とした実業家に対し、漱石は以下のように諷刺した：

「地球が地軸を廻転するのは何の作用かわからないが、世の中を動かすものはたしかに金である。この金の功力を心得て、この金の威光を自由に発揮するものは実業家諸君をおいてほかに一人もない。太陽が無事に東から出て、無事に西へ入るのも全く実業家の御蔭である。」(夏目漱石 『吾輩は猫である』(下) ポプラ社 p 79—80)

漱石は実業家をほめたたえるように見えるが、実はそうであろうか。西洋の資本主義のおかげで、日本は富強になったのは確かなことだが、西洋文明を全般的に吸収したので、日本人は自分の利益を重んじるようになり、金銭至上主義といった悪い渦に巻き込まれてしまった。

『吾輩は猫である』によると、苦沙弥が実業家である金田さんに従わなく、敬意も払わなく、また、金田の奥さんの思うように寒月のことを教えることもないのを知り、金田さんの言ったこと：

「金に頭はさげん、実業家なんぞ——とか何とか、いろいろ小生意気な事を云うから、そんなら実業家の腕前を見せてやろう、と思つてね。」(夏目漱石 『吾輩は猫である』(下) ポプラ社 p 78—79)

そして、金田さんはお金で車屋や落雲館の学生などを買収し、苦沙弥に嫌がらせをしていた。ということから、儒学思想の影響を受けた日本社会は急激な文明の進歩に伴い、拝金主義が盛んになり、国民の道徳の喪失と価値観の崩壊が問題になり、千年をかけて築かれた道徳規範と論理体系が一瞬にして崩れた。短い時間で東方の儒学文化と西洋文明との激しい衝突が起きて、精神的な面において人々の価値観を混乱させてしまった結果、日本社会には人間性が薄くなったのに対し、人と人の間に金銭関係が強くなった。『吾輩は猫である』には、日本資本主義現代化における金銭至上、自分の利益が一番という現象を批

判した。

明治維新後の日本社会は西洋文明を標準とし、西洋のすべてを真似した。西洋文明を受けるとともに東洋の文学を否定し、倫理道徳を捨てた日本は社会文明も崩れてしまった。

『現代日本の開化』という漱石の講演において、漱石は西洋人と交際する時、日本人はどうしても己を棄てて西洋の習慣に従わなければならないという現実を指摘し、「自分はまだたばこを吸ってもろくに味さえ分からない子供のくせに、たばこを吸ってもうまそうな風をしたら生意気でしょう」と批判した。

単に文壇に初登場の『吾輩は猫である』(1905)と晩年の『現代日本の開化』(1911)を書く時間に注意してみると、日本が西洋崇拝をやめなければ何の意味もないという考えは漱石の文明批判の変わらない見方であるということは十分に分かると思う。『吾輩は猫である』のみならず、ほかの作品にも漱石は依然としていつまでも変わらぬ姿勢で無造作な西洋崇拝を批判した。これは今後の課題としたい。

#### 参考文献

- [1] 中村光夫. 明治文学史 [M]. 筑摩業書 1963
- [2] 夏目漱石. 吾輩は猫である [M]. ポプラ社 1971
- [3] 遠藤祐. 「吾輩は猫である」を成立させたもの: 作家漱石の出発をめぐって [J]. 岩手大学学芸学部研究年報, 1960, 17: 45-54.
- [4] 上田正行. 「吾輩は猫である」 試論 [J]. 島根大学教育学部紀要. 人文・社会科学, 1976, 10: 1-18.
- [5] 潘世聖. 価値顛倒の視点と「文明批評」の様相: 『阿 Q 正伝』と『我輩は猫である』を中心に [J]. 2000.
- [6] 西村好子. 「言葉の幻惑」と「国家の幻惑」: 『吾輩は猫である』論 [J]. 國文論叢, 1994, 22: 1-13.
- [7] 塚本利明. 『吾輩は猫である』における諸問題 [J]. 人文科学年報, 2007, 37: 59-101.
- [8] 高旭东, 郝鑫. 夏目漱石《我是猫》的文明批判对鲁迅改造国民性的影响 [J]. 人文杂志, 2022(04):90-98. DOI:10.15895/j.cnki.rwzz.2022.04.009.
- [9] 陆晶菁. 从文学讽刺的角度解读《我是猫》 [J]. 戏剧之家, 2022(20):187-189.
- [10] 罗洪梅, 朱焯丹. 论《我是猫》中的批判现实主义 [J]. 戏剧之家, 2021(06):182-183.
- [11] 李光贞. 《我是猫》与批判现实主义 [J]. 山东师大外国语学院学报, 2001(01):67-70.
- [12] 黄小丽. 夏目漱石的近代化观 [J]. 日本学刊, 2001(06):98-111.
- [13] 张坤. 未能找到解决之道的问题发现者夏目漱石 [D]. 重庆大学, 2012.
- [14] 刘婧. 《我是猫》与夏目漱石的文明批判 [J]. 重庆科技学院学报(社会科学版), 2010(04):95-97. DOI:10.19406/j.cnki.cqkjxybskb.2010.04.038.
- [15] 马嫻. 论东西方文化对夏目漱石文学的影响 [D]. 黑龙江大学, 2013.

(i) 魯迅『魯迅雜感選集』(何凝編、青光書局、一九三三・七)。

(ii) 鹿地亘「上海通信(その二)——魯迅氏と中国文化運動の今日——」(『文学評論』第三卷第四号、一九三六・四・一)。

(iii) 池田幸子「最後の日の魯迅」(『文芸』第四卷第十二号、一九三六・十二・一)。中国語版は『作家(上海)』第二卷第二号(一九三六・十一・十五)に掲載。

(iv) 前掲「魯迅と私」。